

# 5章

## 便利なツールを使用する

5.1	クライアントからプリンターを設定する (CentreWare Internet Services).....	110
5.1.1	CentreWare Internet Servicesの概要 .....	110
5.1.2	CentreWare Internet Servicesの画面構成 .....	111
5.1.3	ブラウザーの設定 .....	112
5.1.4	プロキシサーバーとポート番号について .....	113
5.1.5	プリンター側の設定 .....	114
5.1.6	CentreWare Internet Servicesについて 設定できる項目 .....	115
5.1.7	CentreWare Internet Servicesを使用する .....	115
5.1.8	CentreWare Internet Services使用時のトラブル ..	117

# 5.1 クライアントからプリンターを設定する (CentreWare Internet Services)

## 5.1.1 CentreWare Internet Servicesの概要

CentreWare Internet Servicesは、TCP/IP環境が使用できる場合に、Webブラウザを介して、プリンターの状態や印刷ジョブ状態の表示、設定の変更をするためのサービスです。

プリンターの設定では、操作パネルで設定する項目のうち、システム設定、各ネットワークのポート設定などに関する項目を、本サービスのプロパティ画面で設定できます。

CentreWare Internet Servicesを利用できる環境、クライアント装置、およびブラウザは、以下のとおりです。

### ●●● 使用できる環境

CentreWare Internet Servicesを利用するには、TCP/IPプロトコルを使用したネットワーク環境と、プリンター側でインターネットサービスを【キドウ】(工場出荷時：起動)にする必要があります。

### ●●● クライアント装置

- Microsoft® Windows® 95 Operating System日本語版(ServicePack 1以上)
- Microsoft® Windows® 98 Operating System日本語版
- Microsoft® Windows® Me Operating System日本語版
- Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0日本語版(ServicePack 4以上)
- Microsoft® Windows NT® Server 4.0日本語版(ServicePack 4以上)
- Microsoft® Windows® 2000 Professional日本語版(ServicePack 1を含む)
- Microsoft® Windows® 2000 Server日本語版(ServicePack 1を含む)
- MacOS 8.0以降

### ●●● ブラウザー

- Windows用 Netscape Communicator ver4.51以降の日本語版
- Windows用 Internet Explorer ver4.01SP2以降の日本語版
- Macintosh用 Netscape Communicator ver4.5以降の日本語版
- Macintosh用 Internet Explorer ver5.0以降の日本語版

## 5.1.2 CentreWare Internet Servicesの画面構成

CentreWare Internet Servicesの画面構成について説明します。

### 補足

ここでは、DocuPrint C2220の場合を例に説明します。



### ●● 上部エリア

ウィンドウの上部に表示されるエリアです。初期状態(トップページ表示)では、ロゴマーク、機種名が表示されています。各カテゴリーのページでは、ロゴマークと機種名に加えて、トップページへのリンクと、各カテゴリーに移動するためのタブ(リンク)が表示されます。

### ●● 下部エリア

常に弊社のホームページへのリンク、Copyright画面へのリンク、ヘルプへのリンクが表示されています。下部エリアは、どのページにも同じ内容が表示されます。

### ●● 右側エリア、左側エリア

右側エリアと左側エリアの表示内容は、各カテゴリーの機能を選択するたびに大きく変化します。

## 5.1.3 ブラウザーの設定

本サービスを利用する前に、使用するWebブラウザで以下の設定を確認してください。

### ●●● Netscape Communicatorでの確認

#### 操作手順

- ① [編集]メニューの[設定...]を選択します。
- ② [カテゴリ]で[詳細]を選択します。
- ③ [JavaScriptを有効にする]がオンになっていることを確認します。
- ④ [カテゴリ]の[詳細]の左にある[+]を選択します。
- ⑤ [詳細]の下に[キャッシュ]を選択します。
- ⑥ [キャッシュしたドキュメントとネットワーク上のドキュメントとの比較]で、[セッション毎]または[毎回]を選択します。
- ⑦ [OK]をクリックし、ダイアログボックスを閉じます。

### ●●● Internet Explorerでの確認

#### 操作手順

- ① バージョン4.xでは、[表示]メニューから[インターネット オプション...]を、5.xでは[ツール]メニューから[インターネット オプション...]を選択します。
- ② [全般]タブにある、[インターネット一時ファイル]の[設定...]をクリックします。
- ③ [設定]ダイアログボックスの[保存しているページの新しいバージョンの確認:]で、[ページを表示することに確認する]または[Internet Explorerを起動することに確認する]を選択します。
- ④ [OK]をクリックし、ダイアログボックスを閉じます。

## 5.1.4 プロキシサーバーとポート番号について

本サービスを利用する場合の、プロキシサーバーの設定とポート番号について説明します。

### ●●● プロキシサーバーの設定

本サービスを使用する場合には、プロキシサーバーを経由しないで直接接続することをお勧めします。

#### 補足

プロキシサーバーを経由する場合は、ブラウザで本機のIPアドレスを指定すると応答が遅くなり、画面が表示されない場合があります。その時は、ブラウザ側で本機のIPアドレスを、プロキシサーバーを使用しない経由しない設定にします。設定方法については、お使いのブラウザの説明書をごらんください。

### ●●● ポート番号の設定

本サービスのポート番号は、工場出荷時は「80」に設定されています。ポート番号はプロパティ画面の「プロトコル設定」の「HTTP」で変更することもできます。設定できるポート番号は80、8000～9999です。

なお、ポート番号を変更した場合には、ブラウザから接続するときに、アドレスの後ろに「:」に続けてポート番号を指定する必要があります。

たとえば、ポート番号を8080にした場合には、以下のように指定します。

`http://[本機のインターネットアドレス]:8080`

または

`http://[本機のIPアドレス]:8080`

#### 補足

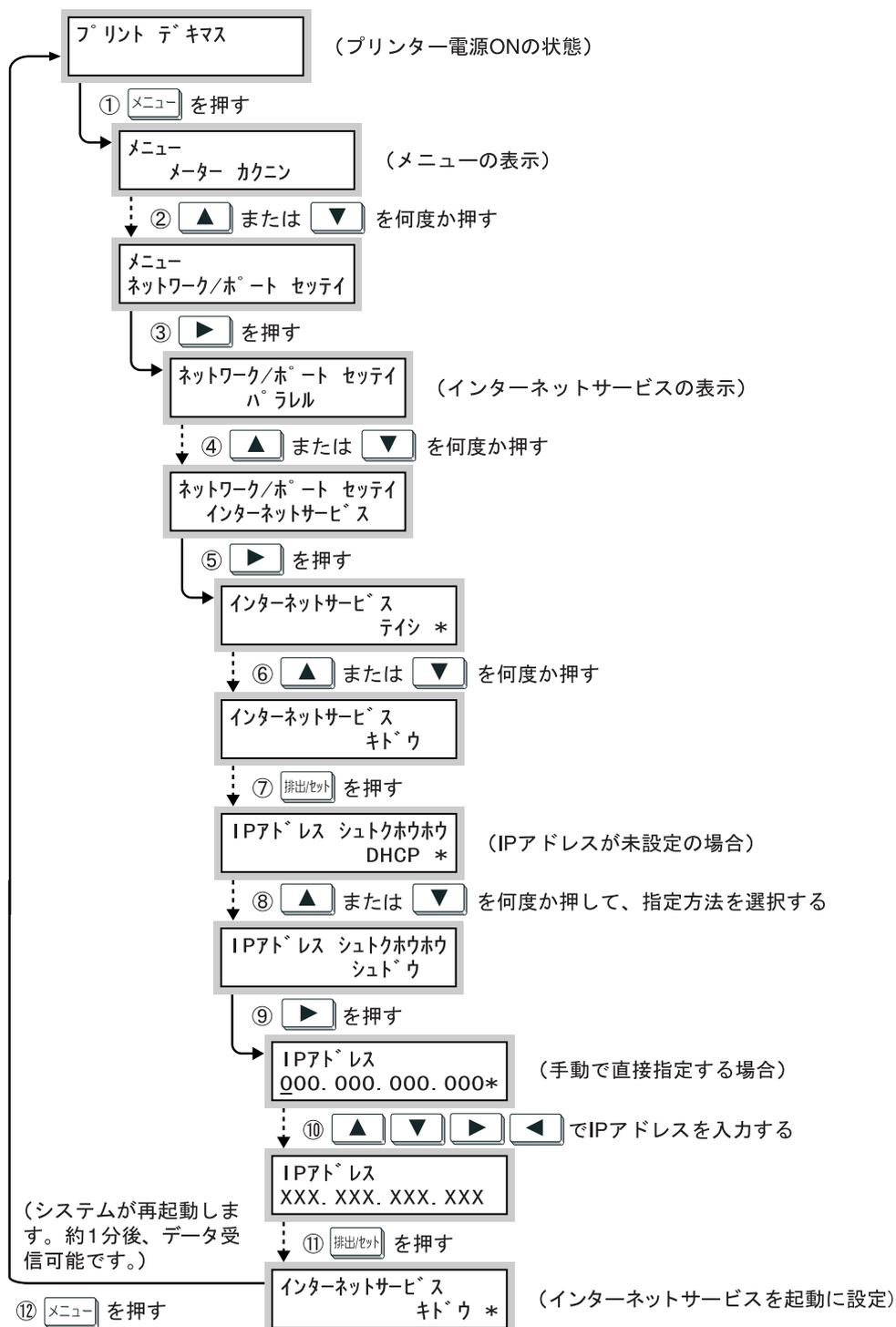
ポート番号は、機能設定リストで確認できます。機能設定リストについては、「6.3.1 レポート/リストの種類」(P.149)を参照してください。

## 5.1.5 プリンター側の設定

本サービスを停止している場合は、操作パネルで、次の手順に従って起動します。

### 注記

IPアドレスが無効の場合は、インターネットサービスを起動したあとに、IPアドレスの設定を行います。表示に従ってIPアドレスを設定してください。



## 5.1.6 CentreWare Internet Servicesについて設定できる項目

本体側でインターネットサービスを起動したあと、CentreWare Internet Serviceに関する以下の項目を設定できます。

### [プロパティ 画面の] Internet Services設定 ]で設定できる項目

- 表示更新時間 (工場出荷時:【30秒】)
- 管理者モード (工場出荷時:【有効】)
- 管理者名 (工場出荷時:【admin】)
- 管理者パスワード (工場出荷時:【admin】)
- 管理者メールアドレス

### [プロパティ 画面の] プロトコル設定 ]の HTTP ]で設定できる項目

- ポート番号 (工場出荷時:【80】)
- 最大セッション数 (工場出荷時:【5】)
- タイムアウト (工場出荷時:【30秒】)

## 5.1.7 CentreWare Internet Servicesを使用する

本サービスを使用する場合は、次の手順でブラウザを起動します。

### 操作手順

- ① クライアントを起動し、ブラウザを起動します。
- ② ブラウザのアドレス入力欄に、プリンターのIPアドレス、またはインターネットアドレスを入力し、Enter キーを押します。
  - プリンターのIPアドレスを指定した例



- インターネットアドレスを指定した例



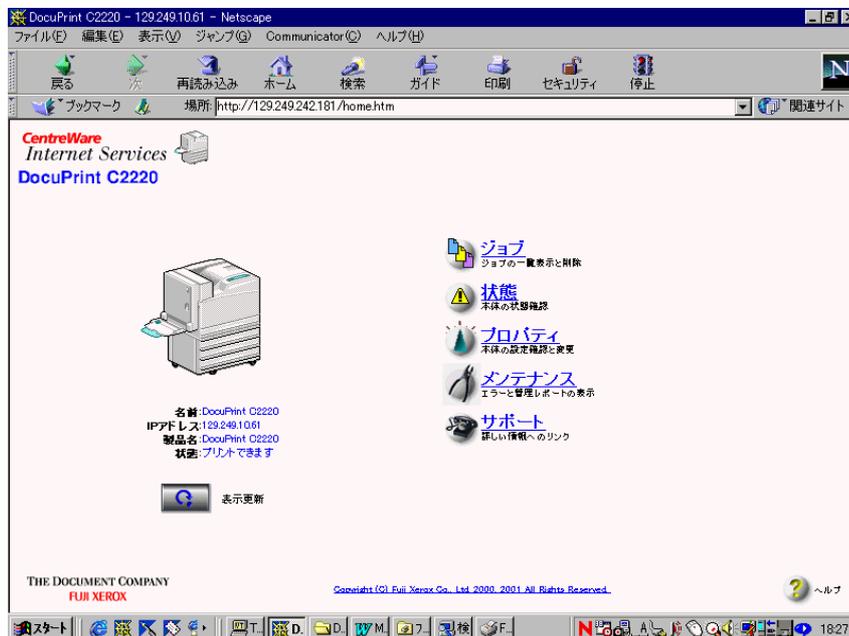
#### 補足

ポート番号を指定する場合には、アドレスの後ろに「:」に続けて「80」(工場出荷時のポート番号)を指定してください。



## 5.1 クライアントからプリンターを設定する(CentreWare Internet Services)

CentreWare Internet Servicesの画面が表示されます。



### ●●● オンラインヘルプの使い方

各画面で設定できる項目の詳細については、ヘルプボタンを押して、オンラインヘルプをご覧ください。



ここを押す

## 5.1.8 CentreWare Internet Services使用時のトラブル

症 状	処 置
CentreWare Internet Servicesに接続できない。	本機は正常に作動していますか？ 本機の電源が入っているか確認してください。
	インターネットサービスが起動されていますか？機能設定リストを印刷して確認してください。
	インターネットアドレスは正しく入力されていますか？ インターネットアドレスをもう一度確認してください。接続できない場合は、IPアドレスを入力して接続してください。
	プロキシサーバーを使用していますか？ プロキシサーバーによっては、接続できない場合があります。プロキシサーバーを使わずに、ブラウザの設定を「プロキシサーバーを使用しない」にするか、接続したいアドレスを「プロキシサーバーを使用しない」に設定してください。
ブラウザで【しばらくお待ちください】等のメッセージが表示されたままになる。	そのまましばらくお待ちください。 状態が変わらない場合は、ブラウザの表示を更新してみてください。状態が変わらない場合は、本機が正常に作動しているかを確認してください。
[表示更新]が機能しない。 左側エリアのメニューを選択しても、右側エリアが更新できない。	指定されているOSやブラウザを使用していますか？ 「5.1.1 CentreWare Internet Servicesの概要 (P.110)」を参照して、使用しているOSやブラウザが使用できるかどうかを確認してください。
画面の表示が崩れる。	ブラウザのウィンドウサイズを変更してください。
最新の情報が表示されない。	[表示更新]を押してください。
日本語が正しく設定できない。	シフトJISコードを使用してください。また、半角カナ文字は使用できない場合があります。
[新しい設定を適用]を押しても反映されない。	入力した値は正しいですか？ 入力できる値以外を入力した場合は、自動的に制限値内に変更されません。
[新しい設定を適用]を押すと、ブラウザに【無効なまたは認識されない応答をサーバーが返しました】や【データがありません】などのメッセージが表示される。	ユーザー名とパスワードは正しいですか？ 正しいユーザー名とパスワードを入力してください。
	本機を再起動してください。



# 日常管理

# 6章

6.1	用紙をセットする	120
6.1.1	用紙について	120
6.1.2	用紙をセットする	124
6.1.3	用紙トレイ1~4の用紙サイズを変更する	131
6.2	消耗品を交換する	134
6.2.1	消耗品/メンテナンス品について	134
6.2.2	トナーカートリッジを交換する	135
6.2.3	ドラムカートリッジ[A1][A2][A3][A4]を交換する	138
6.2.4	トナー回収ボトル[B]を交換する	142
6.2.5	フューザーカートリッジ[E]を交換する (メンテナンス品)	146
6.3	レポート/リストを印刷する	149
6.3.1	レポート/リストの種類	149
6.3.2	レポート/リストを印刷する	166
6.4	総印刷枚数を確認する	167
6.4.1	メーターで総印刷枚数を確認する	167
6.4.2	プリンター出力集計レポートで総印刷枚数を確認する	168
6.5	階調を補正する	172
6.5.1	階調補正とは	172
6.5.2	階調補正を実行する	172
6.6	プリンターを清掃する	181

# 6.1

## 用紙をセットする

用紙についてと用紙のセット方法を説明します。

### 6.1.1 用紙について

適正でない用紙を使用した場合、紙づまりや印字品質の低下、故障、および装置破損の原因となることがあります。本機の性能を効果的に使用するために、ここで紹介する用紙を使用することをお勧めします。

なお、用紙については、弊社のサプライ製品部門または営業担当員にお問い合わせください。

#### ●●● 用紙の種類

##### 普通紙(一般紙)

一般に市販されている用紙(一般紙と呼びます)に印刷する場合は、規格に合った用紙を使用してください。

用紙トレイ	規格(メートル坪量/連量)	セット可能枚数
用紙トレイ1~4	64~105g/m <sup>2</sup> 連量: 55~90kg	560枚
用紙トレイ3(大容量)	64~105g/m <sup>2</sup> 連量: 55~90kg	980枚
用紙トレイ4(大容量)	64~105g/m <sup>2</sup> 連量: 55~90kg	1280枚
用紙トレイ5(手差し)	55~220g/m <sup>2</sup> 連量: 47~189kg	10mmまで 100枚

##### 補足

- メートル坪量とは、1m<sup>2</sup>の用紙1枚の質量をいいます。連量とは、四六判(788×1,091mm)の用紙1,000枚の質量をいいます。
- 用紙トレイ5(手差し)で、非定形サイズの用紙に印刷する場合は、ユーザー定義サイズとして用紙を登録する必要があります。登録のしかたについては、「4.7.1 非定形用紙を登録する」(P.88)を参照してください。
- 用紙トレイ5(手差し)で、12×18インチサイズの用紙に印刷するときは、用紙ガイドを移動してからセットします。

##### 注記

プリンタードライバーで選択した用紙サイズや用紙種類と異なる用紙で印刷したり、適応していない用紙トレイにセットして印刷したりすると、紙づまりの原因になります。適正な印刷をするために、正しい用紙サイズ、用紙種類、用紙トレイを選択してください。

## ●●● 用紙選択に関する一般的なガイドライン

1. 用紙の種類によっては、サイズや重さが仕様に従っていても、印刷時に問題が起きることがあります。使用環境(温度、湿度など)や用紙自体の性質(材料、表面の仕上げ、厚さ、吸湿性など)によっては、印字品質に問題が起きたり、紙詰まり、紙の曲がり(カール)、排紙ビン上の紙の不ぞろいなどが起きたりします。たとえば、小さい紙は斜行(スキュー)が起きやすくなります。これは、紙が小さいと、紙送りローラーとの接触面積が小さくなるからです。用紙(ラベル紙、OHPフィルム、封筒を含む)を大量に購入したり、大量に印刷したりするときは、あらかじめ少量でテストしてください。テストの際は、実際と同じ稼働環境で、同じアプリケーションを使って印刷してください。  
用紙の仕様について詳しくは、IBM Page Printers Paper Reference Booklet (G544-3178) またはIBMページ印刷装置IBM電子写真方式印刷装置用カットシート用紙解説(G588-6018)を参照してください。
2. IBM5591は、ゴム・ローラーの摩擦によって紙を送ります。したがって、紙によっては斜めに給紙(スキュー)されたり、印字位置が少しずれたりすることがあります。用紙(ラベル紙、OHPフィルム、封筒を含む)を大量に購入したり、大量に印刷したりするときは、あらかじめ少量でテストしてください。テストの際は、実際と同じ稼働環境で、同じアプリケーションを使って印刷してください。
3. 仕様に従っていない用紙を使用すると、保守が必要になるような問題が発生したり、サプライ用品の寿命が短くなる原因になります。このような問題は、弊社の保証または保守契約の範囲外となります。

### 特殊用紙

用紙トレイ(手差し)を使用すると、次の用紙にも印刷できます。これらの用紙を特殊紙と呼びます。使用できる主な特殊紙は、次のとおりです。

用紙名	用紙の特長と使用上の注意
官製はがき	官製はがき 補足 用紙トレイ(手差し)にセットし、[出力用紙サイズ]で はがき(100×148mm)を、[手差し用紙種類]で 厚紙(170～220g/m <sup>2</sup> )を選択して印刷してください。
官製往復はがき	官製往復はがき 補足 用紙トレイ(手差し)にセットし、[手差し用紙種類]で 厚紙(170～220g/m <sup>2</sup> )を選択して印刷してください。
ハガキ用紙4連(V423)	郵便番号欄がプレ印刷された、ミシン目入りのはがき用の用紙(A4にハガキ4枚分) 補足 用紙トレイ(手差し)にセットし、[手差し用紙種類]で 厚紙(170～220g/m <sup>2</sup> )を選択して印刷してください。
ハガキ用紙往復(V424)	郵便番号欄がプレ印刷された、ミシン目入りの往復はがき用の用紙(A4に往復ハガキ2枚分) 補足 用紙トレイ(手差し)にセットし、[手差し用紙種類]で 厚紙(170～220g/m <sup>2</sup> )を選択して印刷してください。
定型長3号封筒(120×235mm)	市販の封筒 注記 定型長3号封筒を使用する場合は、弊社のテレフォンセンターまたは販売店にお問い合わせください。 補足 用紙トレイ(手差し)にセットし、[出力用紙サイズ]で 封筒長形3号(120×235mm) [手差し用紙種類]で 厚紙(170～220g/m <sup>2</sup> )を選択して印刷してください。
ラベル用紙(V860)(V862)	シール用紙です。1面のタイプと20面(A4)の2種類あります。 補足 用紙トレイ(手差し)にセットし、[手差し用紙種類]で ラベル紙を選択して印刷してください。
長尺用紙(GAAA1481)	297×900mmの長尺サイズの用紙です。 補足 用紙トレイ(手差し)にセットし、[出力用紙サイズ]で 長尺(297×900mm) [手差し用紙種類]で 厚紙(106～169g/m <sup>2</sup> )を選択して印刷してください。長尺サイズの用紙は、両面印刷できません。

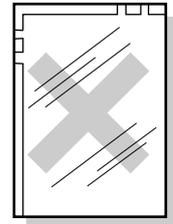
#### 補足

その他の厚紙などの特殊紙については、弊社のテレフォンセンターまたは販売店にお問い合わせください。

### 使用できない用紙

以下の用紙は、使用しないでください。

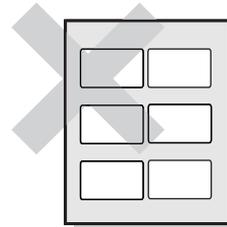
- FUJI XEROXフルカラーOHPフィルムのように白い枠付きのOHPフィルム
- デジタルコート紙
- 布地転写紙
- 黒い紙
- インクジェット専用紙
- 凹凸や留め金のある封筒
- 他のプリンターやコピー機で一度印刷した用紙
- 表面加工したカラー用紙
- ざら紙や繊維質の用紙など、表面が滑らかでない用紙
- 表面に特殊コーティングされた用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いた用紙
- 張り合わせた用紙、のりが付いた用紙
- 155 の熱で変質するインクを使った用紙
- 湿っている用紙、ぬれている用紙
- のり付け部分がのりでベタついている封筒
- 酸性紙を使用した場合は、文字ボケが出ることがあります。  
そのときは中性紙に替えてください。
- 台紙全体がラベルなどで覆われていないもの  
や、カットされているラベル用紙



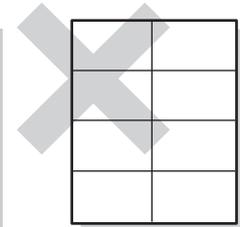
フルカラー用  
OHPフィルム



テープ付き



台紙全体がラベルに  
覆われていない



カットされている

### ●●● 用紙の保管と取り扱い

用紙を保管するときは、以下のことに気を付けてください。

- 用紙はキャビネットの中や、湿気が少ない場所に保管してください。用紙が湿気を含むと、用紙づまりや画質不良の原因になります。
- 開封後、用紙の残りは包装紙に包んで保管してください。このとき、防湿剤を入れることをお勧めします。
- 用紙は、折れや曲がりを防ぐために、立てかけずに水平に保管してください。

用紙をトレイにセットする前に以下の事項を守ってください。

- バラバラになった用紙を寄せ集めて使用しないでください。
- 折りめ、シワが入った用紙は使用しないでください。
- 波をうったような用紙や、カールした用紙は、使用しないでください。
- サイズが異なる用紙を重ねてセットしないでください。
- OHPフィルムやラベル用紙は、紙づまりを起こしたり複数枚同時に送られることがあるので、よくさばいてからご使用ください。

## 6.1.2 用紙をセットする

### ●●● 用紙トレイ1~4に用紙をセットする

用紙トレイ1~4に用紙をセットする方法を説明します。印刷中に用紙がなくなると、操作パネルのディスプレイにメッセージが表示されます。メッセージに従って、用紙を補給してください。用紙を補給すると自動的に印刷が再開されます。

#### 参照

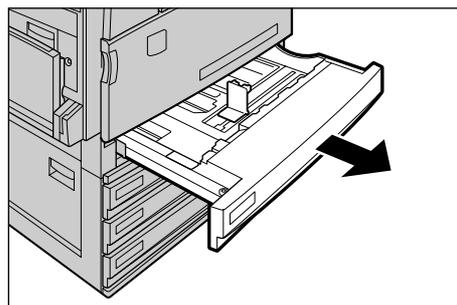
用紙サイズや向きを変更する場合は、「6.1.3 用紙トレイ1~4の用紙サイズを変更する」(P.131)を参照してください。

#### 操作手順

- ① 用紙トレイを、手前に止まるところまで引き出します。

#### △注意

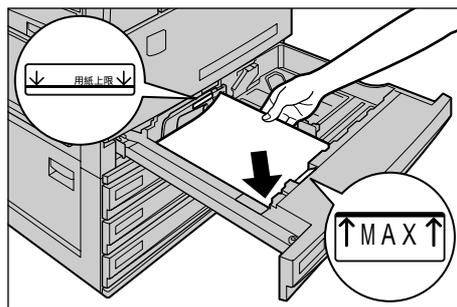
用紙トレイを引き出すときは、ゆっくりと引き出してください。トレイを勢いよく引き出すと、ひざなど身体にぶつかりケガの原因となるおそれがあります。



- ② 印刷する面を上にして、用紙の先端を左側にそろえてセットします。

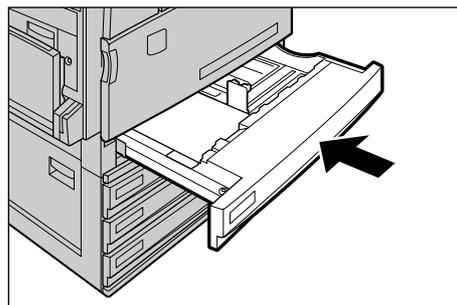
#### 注記

用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。紙づまりや故障の原因になります。



- ③ 奥に突き当たる場所まで、用紙トレイをゆっくりと押し込みます。

正しく用紙がセットがされると、自動的に印刷が再開されます。



- ④ セットした用紙の用紙種類を操作パネルで設定します。

設定方法は、次項「●●● 用紙トレイ1~4にセットする用紙種類の設定について」を参照してください。

## ●●● 用紙トレイ1～4にセットする用紙種類の設定について

用紙トレイ1～4にセットした用紙のサイズと向きは、機械が自動的に検知しますが、用紙の種類は、操作パネルでの設定が必要です。機械は、設定された用紙の種類に応じて、画質の処理をします。ここでは、用紙の種類の設定について説明します。

### 注記

用紙の種類の設定が、トレイにセットされている用紙と合っていないと、正しく画質の処理がされません。その場合、トナーが用紙に定着しなかったり、用紙が汚れたり、印字品質が悪くなることがあります。

### 用紙種類の設定の流れ

セットした用紙が設定変更を必要とするかを確認する  
(必要に応じて)用紙種類の設定をする

### セットした用紙が設定変更を必要とするかを確認する

トレイにセットした用紙が、どの用紙の種類に該当するのかを、下表左側の「弊社の主な商品名」や「用紙の目安」から確認してください。次に、表の右側で、【用紙種類】と「設定変更の作業」が必要かどうかを確認し、作業をしてください。

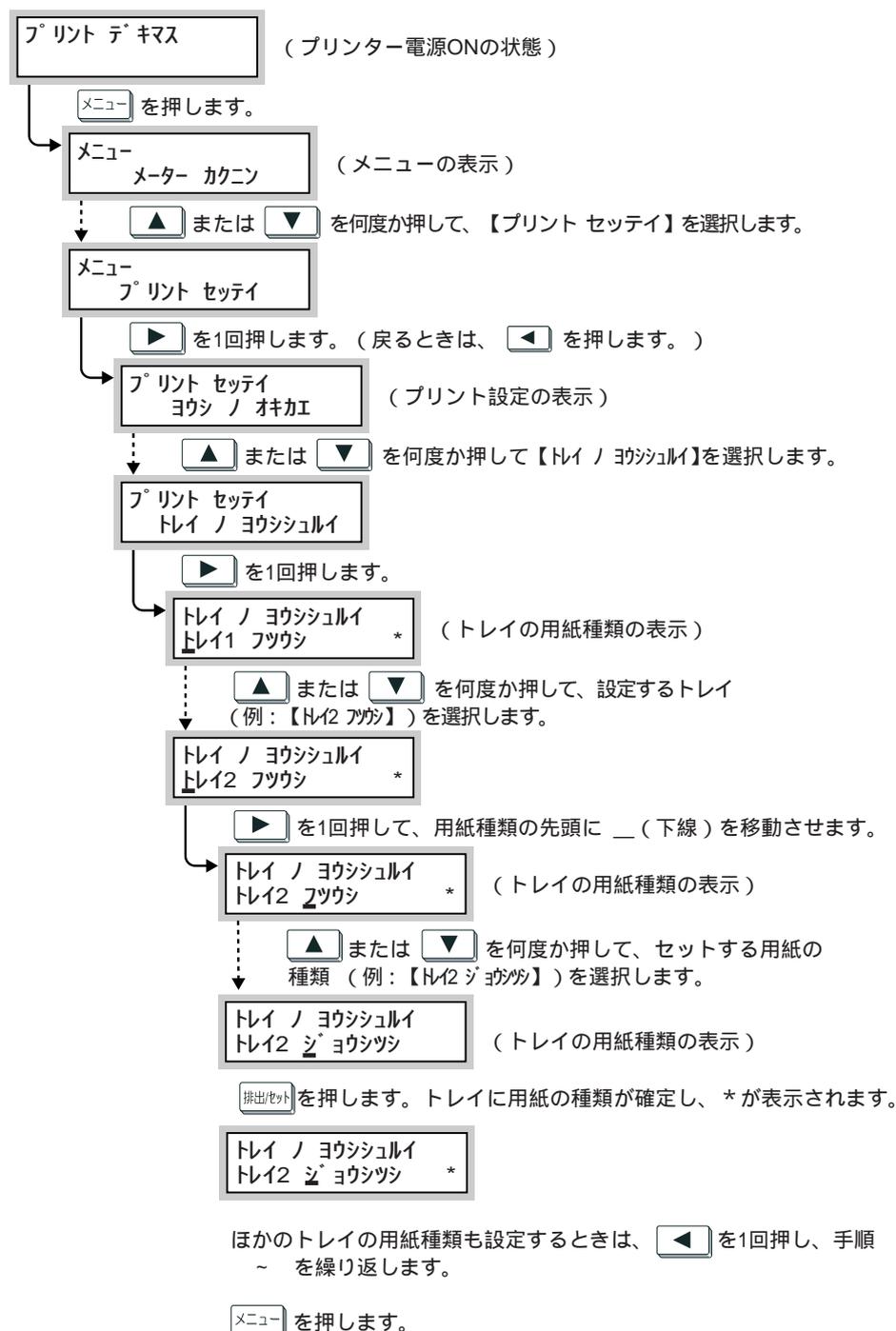
セットした用紙の種類		設定する項目	
用紙の種類	用紙の目安 上段：重さ 下段：500枚の厚さ	トレイにセットする 【用紙種類】 (パネルの表示)	設定変更の作業
普通紙	64～80g/m <sup>2</sup>	【フツツ】	不要
	約44mm		
上質紙	81～98g/m <sup>2</sup>	【ジョウツツ】	必要 用紙種類の設定 をする
	約50mm		
再生紙	64～70g/m <sup>2</sup>	【サセツ】	必要 用紙種類の設定 をする
	約50mm		

### 補足

- ・99～105g/m<sup>2</sup>の厚手の用紙の普通紙を使用する場合は、トレイにセットする【用紙種類】の設定を【ユザ-5】にしてください。設定方法は、「用紙種類の設定をする」と同様です。
- ・地合の悪い用紙は、【フツツ】【ジョウツツ】【サセツ】の設定では、最適にならない場合があります。そのときは、【用紙の画質処理】の設定を【フツツD】～【フツツG】のどれかに変更してください。【フツツD】～【フツツG】の画質については、「8.2.1 共通メニューの項目一覧 [用紙の画質処理]」(P.243)を参照してください。設定方法は、次項の「地合の悪い用紙の設定をする」(P.127)を参照してください。

## 用紙種類の設定をする

セットした用紙に適する【用紙種類】が、【ジョウツツ】、【サセツ】の場合は、そのトレイの設定を以下の手順で、【フツツ】工場出荷時の設定)から【ジョウツツ】、または【サセツ】に変更してください。ここでは、用紙トレイ2にJ紙をセットする場合(【用紙種類】は【ジョウツツ】)を例に、設定する手順を説明します。

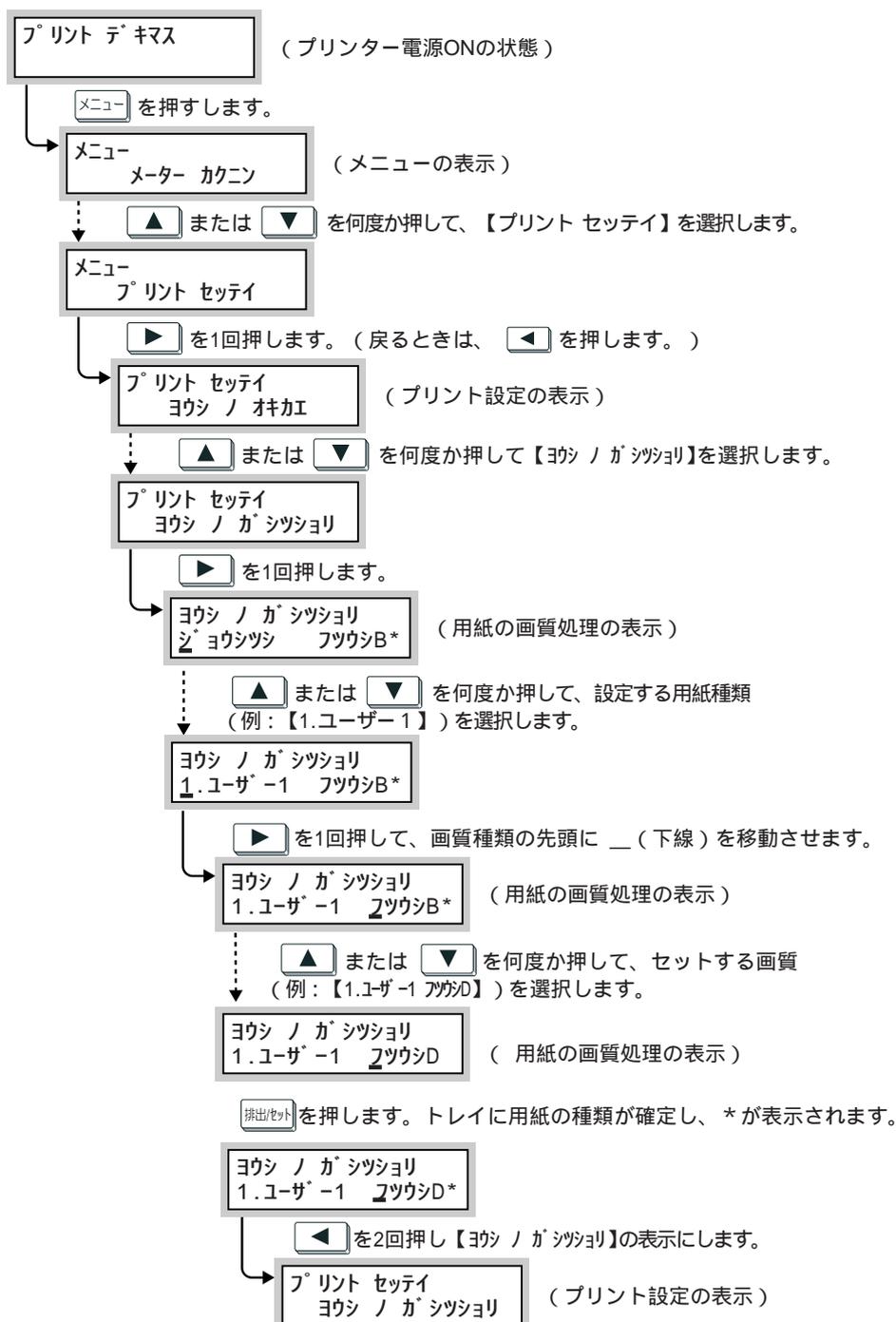


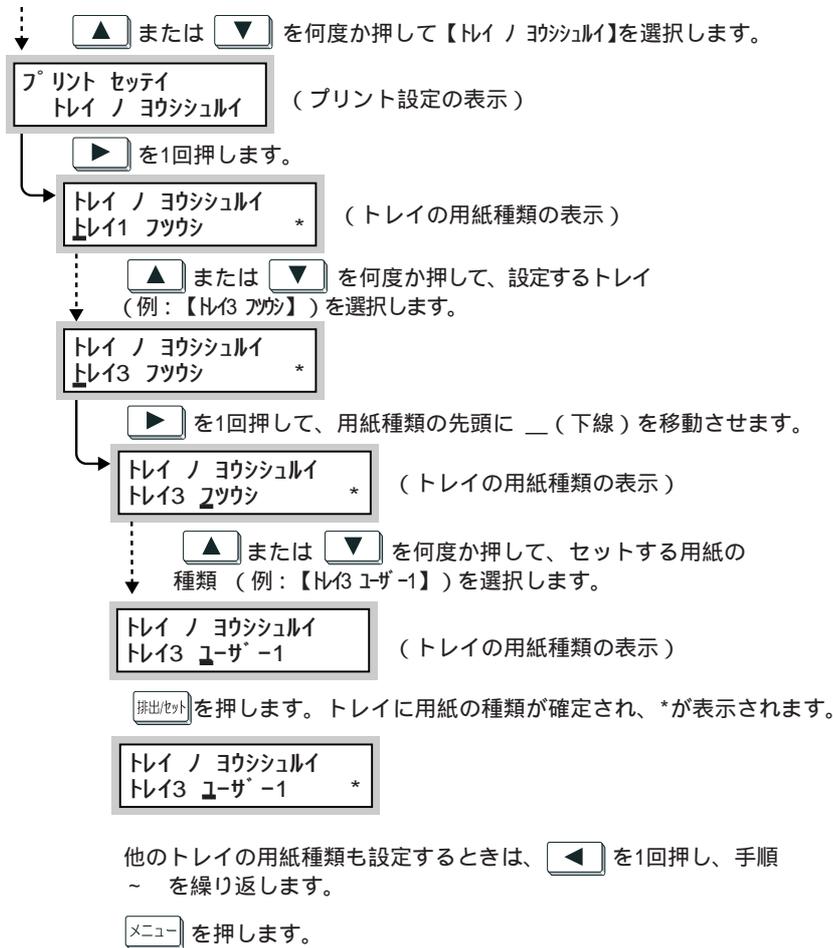
## 地合いの悪い用紙の設定をする

地合いの悪い用紙を使用する場合は、【画質処理】の設定を【フツシD】~【フツシG】に変更してから、【用紙種類】の設定をします。用紙種類には【ユザ-1】~【ユザ-4】のどれかを選んでください。ここでは、トレイ3に、【用紙種類】が【ユザ-1】、【画質処理】が【フツシD】に設定する手順を説明します。

### 補足

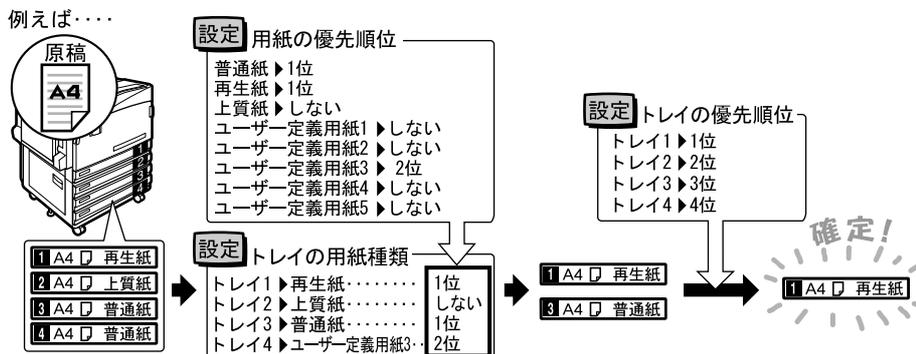
【ユザ-1】~【ユザ-4】は、工場出荷時には、すべて【フツシB】に設定されています。





### ●●● 自動トレイ選択について

ART EXプリンタードライバーのプロパティ画面で、[トレイ/排出]タブの[用紙トレイ選択]を[自動]にして印刷を指示すると、機械は、印刷する原稿のサイズと向きから、該当する用紙トレイを選択します。これを、自動トレイ選択と呼びます。この自動トレイ選択で、該当する用紙トレイが複数ある場合は、[トレイの用紙種類]に設定している、[用紙の優先順位]が高いトレイを選択します。このとき、[用紙の優先順位]の設定を[しない]に設定しているトレイは、[自動トレイ選択]の対象にはなりません。また、[用紙の優先順位]がまったく同じ場合は、[トレイの優先順位]で決定されます。



**補足**

- 自動トレイ選択で該当する用紙トレイがなかったときは、用紙補給を促すメッセージが表示されます。ただし、このメッセージを出さずに、原稿サイズに近いサイズの用紙か、大きい用紙に印刷するよう設定することもできます。(用紙の置き換え機能)
- 印刷中に用紙がなくなったときは、印刷していた用紙と同じサイズで同じ向きの用紙が入ったトレイを選択して、印刷を続けます(自動トレイ切り替え機能)。このとき、[用紙の優先順位]を[しない]に設定している種類の用紙が入ったトレイには、切り替えません。

**参照**

- [トレイの用紙種類] [用紙の優先順位] [トレイの優先順位]の設定についてや、用紙の置き換え機能設定については、「8.2 共通メニューの設定を変更する」(P.228)を参照してください。また、CentreWare Internet Serviceからも同様の設定ができます。

## ●● 用紙トレイ5(手差し)に用紙をセットする

用紙トレイ1~4にセットできないサイズや種類の用紙に印刷する場合は、用紙トレイ5(手差し)を使用します。

ここでは、用紙トレイ5(手差し)への用紙のセット方法について説明します。

詳細な印刷の指示は、プリンタードライバーの[トレイ/排出]タブで指定します。

そのとき、セットする用紙の種類も指定します。指定できる用紙の種類は、次のとおりです。用紙に合わせて選択してください。

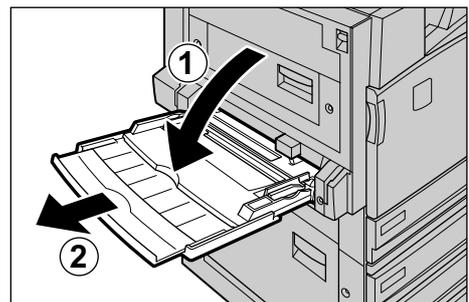
- |  |                                    |
|--|------------------------------------|
| • 上質紙 (64 ~ 105g/m <sup>2</sup> )      | • 普通紙 (64 ~ 105g/m <sup>2</sup> )  |
| • 再生紙 (64 ~ 105g/m <sup>2</sup> )      | • 厚紙1 (106 ~ 169g/m <sup>2</sup> ) |
| • 厚紙1 (106 ~ 169g/m <sup>2</sup> ) うら面 | • 厚紙2 (170 ~ 220g/m <sup>2</sup> ) |
| • 厚紙2 (170 ~ 220g/m <sup>2</sup> ) うら面 | • OHPフィルム                          |
| • うす紙 (55 ~ 63g/m <sup>2</sup> )       | • ラベル紙                             |
| • ユーザー定義用紙1~5                          |                                    |

**参照**

特殊用紙に印刷する場合は、「4.4 特殊用紙に印刷する」(P.80)、「4.5 はがき/封筒/長尺サイズ用紙に印刷する」(P.82)、「4.7 非定形用紙に印刷する」(P.88)を参照してください。

### 操作手順

- ① 用紙トレイ5(手差し)を開きます。  
必要に応じて、延長トレイを引き出します。延長トレイは、2段階に引き出せます。

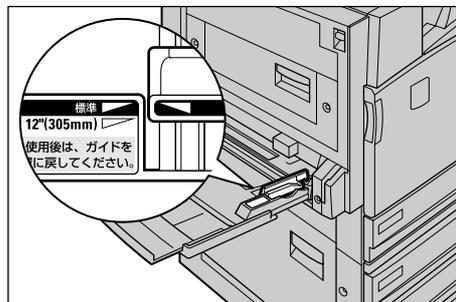


**2** 用紙トレイ5(手差し)の手前にある用紙ガイドの位置を確認します。

通常は、用紙ガイドを「標準」の位置にします。

**補足**

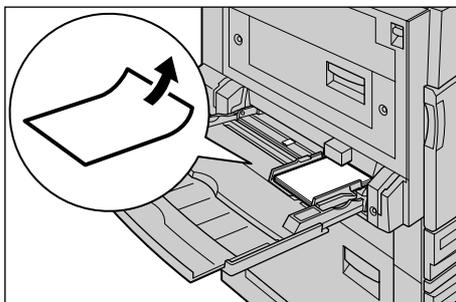
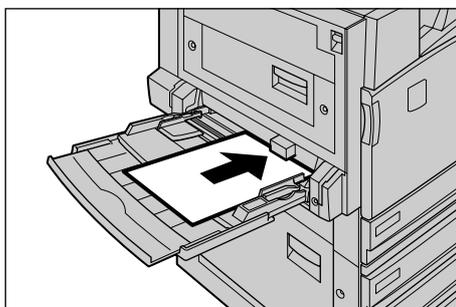
用紙ガイドが「12(305mm)」の位置にある場合は、「標準」の位置に戻してください。12×18インチのような、幅がA3(297mm)を超える用紙に印刷する場合は、用紙ガイドを移動します。用紙ガイドの移動の仕方は、次項の「用紙ガイドの位置を移動する」(P.131)を参照してください。



**3** 印刷する面を下に向けて、用紙を手前の用紙ガイドに沿って軽く奥に突き当たるまで差し込みます。

**注記**

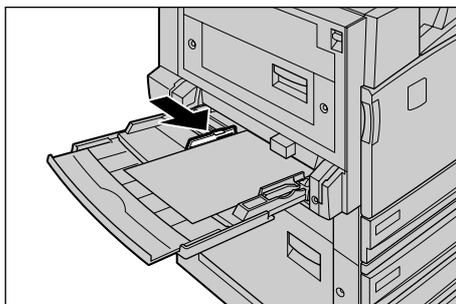
- 種類が異なる用紙を一緒にセットしないでください。紙づまりの原因となります。
- 用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。紙づまりや故障の原因となります。
- はがきなどの厚い紙に印刷する場合で、用紙が機械に送られないときは、用紙の先端を右図のようにカールさせてからセットしてください。ただし、用紙を曲げすぎたり、折れ目をつけてしまうと、紙づまりの原因となります。
- はがき、封筒、長尺サイズ用紙をセットする場合は、各用紙によってセット方法が異なります。「4.5 はがき/封筒/長尺サイズ用紙に印刷する」(P.82)を参照してください。



**補足**

異なるサイズ用紙を混在してセットできません。

**4** 用紙サイズ合わせガイドを、セットする用紙サイズに合わせます。



**5** 印刷を指示します。

[トレイ/排出]タブの[用紙トレイ選択]で「トレイ5(手差し)」を選択し、[手差し用紙種類]から用紙の種類を選択してください。

### ●●● 用紙ガイドの位置を移動する

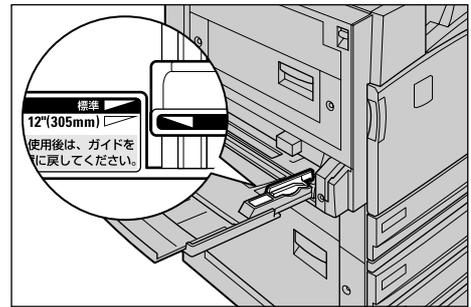
12×18インチのような幅がA3(297mm)を超える用紙に印刷するときは、用紙ガイドを「12(305mm)」に移動してください。

#### 注記

印刷が終了したら、必ず用紙ガイドを「標準」の位置に戻してください。

#### 操作手順

- ① 用紙トレイ5(手差し)の手前にある用紙ガイドを「12(305mm)」にスライドさせます。



### 6.1.3 用紙トレイ1～4の用紙サイズを変更する

用紙トレイ1～4の用紙サイズを変更する方法を説明します。セットできる用紙サイズは定形サイズだけです。非定形サイズの用紙に印刷したい場合は、用紙トレイ5(手差し)を使用してください。

#### 参照

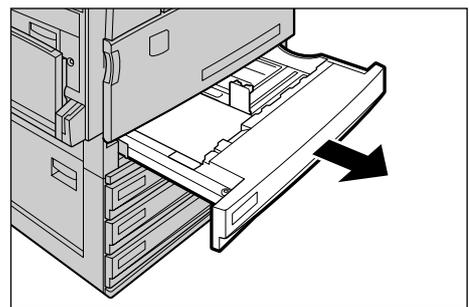
- 用紙トレイ1～4には、用紙の紙質が設定されています。紙質の種類は、「普通紙」、「上質紙」、「再生紙」の3種類で、通常は、「普通紙」が設定されています。異なる紙質の用紙に変える場合は、印字品質を保つため、セットする用紙に合わせて、紙質の設定を変更してください。紙質の設定については、「8.2 共通メニューの設定を変更する」(P.228)を参照してください。
- 非定形サイズの用紙に印刷する方法は、「4.7 非定形用紙に印刷する」(P.88)を参照してください。

#### 操作手順

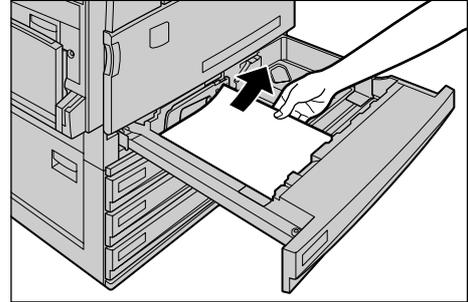
- ① 用紙トレイを、手前に止まるまで引き出します。

#### △注意

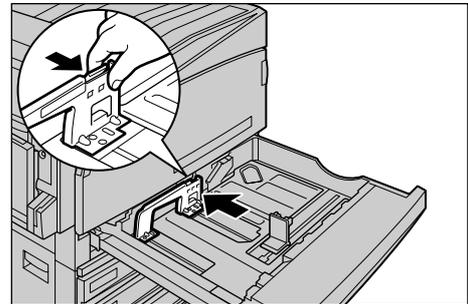
用紙トレイを引き出すときは、ゆっくりと引き出してください。トレイを勢いよく引き出すと、ひざなど身体にぶつかりケガの原因となるおそれがあります。



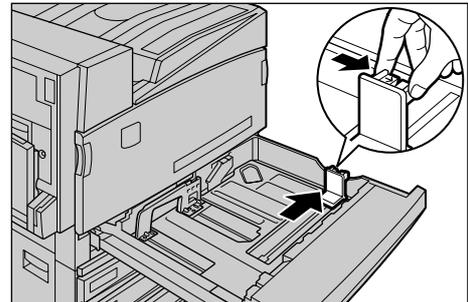
- ② 用紙がセットされている場合は、用紙を取り出します。



- ③ トレイ内の奥にある、用紙ガイドレバーのクリップをつまみながら、ガイドを奥まで移動します。



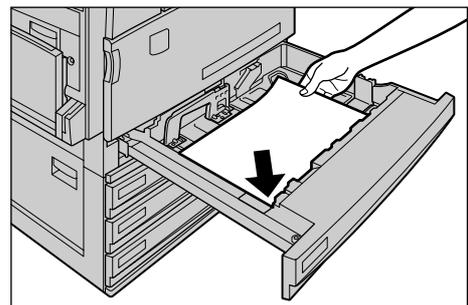
- ④ トレイ内の右にある、用紙ガイドレバーのクリップをつまみながら、ガイドを右側へ移動します。



- ⑤ 印刷する面を上にして、用紙の先端を左手前にそろえてセットします。

**注記**

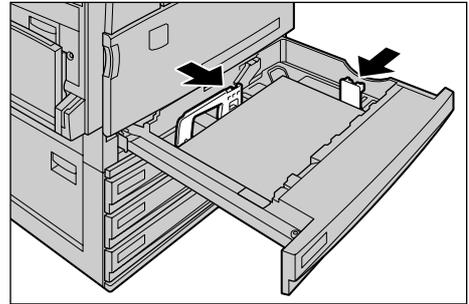
- 種類が異なる用紙を一緒にセットしないでください。紙づまりの原因となります。
- 用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。



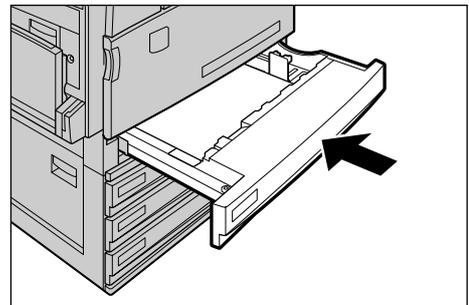
- ⑥ 2か所の用紙ガイドレバーを、用紙に軽く当てるように合わせます。

**注記**

- 用紙ガイドを用紙に強く押しつけすぎると、紙づまりの原因になります。
- 用紙ガイドが、目盛りの穴にぴったりはまっていることを確認してください。目盛りのサイズに合っていないと、用紙サイズを自動で検出できないことがあります。このときは、いったん用紙ガイドをずらしてから、再度目盛りに合わせてください。



- ⑦ 奥に突き当たるところまで、用紙トレイをゆっくりと押し込みます。



- ⑧ 用紙の種類を変更した場合は、用紙トレイに、用紙種類(普通紙、上質紙、再生紙)の設定をします。

**参照**

用紙の種類の設定は、「8.2 共通メニューの設定を変更する」(P.228)を参照してください。

# 6.2 消耗品を交換する

## 6.2.1 消耗品/メンテナンス品について

消耗品/メンテナンス品の種類と取り扱いについて説明します。本製品には、以下のような消耗品、およびメンテナンス品があります。本製品に適した規格で作られているので、必ず以下の消耗品/メンテナンス品を使用してください。

### ●●● 消耗品/メンテナンス品の種類

消耗品/メンテナンス品の種類	商品番号	形態
トナーカートリッジ[K]	55P1192	1個/1箱
トナーカートリッジ[C]	55P1195	1個/1箱
トナーカートリッジ[M]	55P1194	1個/1箱
トナーカートリッジ[Y]	55P1193	1個/1箱
ドラムカートリッジ[A1][A2][A3][A4]	55P1200	1個/1箱
トナー回収ボトル[B]	55P1202	1個/1箱
フューザーカートリッジ[E]	55P1201	1個/1箱

#### 補足

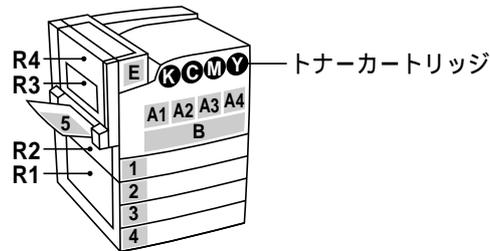
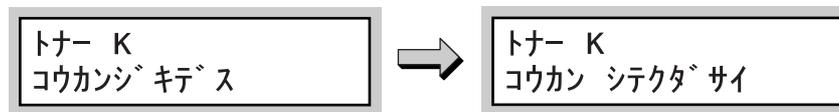
トナーカートリッジは、予備を置いておくことをお勧めします。

### ●●● 消耗品/メンテナンス品の取り扱いについて

- 消耗品/メンテナンス品の箱は、立てた状態で保管しないでください。
- 消耗品/メンテナンス品は、使用するまでは開封せずに、次のような場所を避けて保管してください。
  - ・高温多湿の場所
  - ・火気がある場所
  - ・直射日光が当たる場所
  - ・ほこりが多い場所
- 消耗品/メンテナンス品は、消耗品/メンテナンス品の箱や容器に記載された取り扱い上の注意をよく読んでから使用してください。
- 消耗品/メンテナンス品は、予備を置くことをお勧めします。
- 消耗品/メンテナンス品を発注するときは、商品コードを確認のうえ、弊社の商品センターまたは販売店にご注文ください。

## 6.2.2 トナーカートリッジを交換する

本機には、ブラック(K)、シアン(C)、マゼンタ(M)、イエロー(Y)の4色のトナーカートリッジがセットされています。各カートリッジにはそれぞれの色のトナー(画像形成剤)が入っており、トナーは印刷するたびに少しずつ減少します。トナーカートリッジの交換時期になると、ディスプレイに以下のようなメッセージが表示されます。操作パネルの左にある表示部で、該当するトナーカートリッジの位置を確認し、メッセージの色のトナーカートリッジを交換してください。



### 補足

ディスプレイには、トナーカートリッジの色は、K、C、M、Yと表示されます。Kはブラック、Cはシアン、Mはマゼンタ、Yはイエローです。

交換せずに印刷し続けると、メッセージ表示後、最大250ページの印刷で機械は停止し、印刷できなくなります。印刷ページ数は原稿によって異なります。

### 警告

**トナーカートリッジを、絶対に火中に投げないでください。カートリッジ内に残っているトナーの粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。**

### 注記

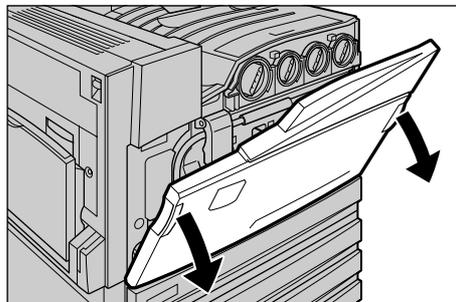
- 使用済みのトナーカートリッジは、処理が必要になるので、弊社または販売店にお渡しください。
- トナー残量が少なくなってきた場合、【コウカンジキデス】とメッセージが表示されないまま、印刷中に機械が停止して【トナーヲコウカンシテクダサイ】と表示されることがあります。その場合は、表示されている色のトナーカートリッジを交換すると、印刷は継続されます。トナーカートリッジを交換するときは、プリンターの電源を入れたまま行ってください。電源を切ると、プリンター内に残っている印刷データや、プリンターのメモリー上に蓄えられた情報が消去されます。

### 補足

トナーカートリッジを交換するとき、トナーがこぼれて床面などを汚すことがあります。あらかじめ床に紙などを敷いて作業することをお勧めします。

操作手順

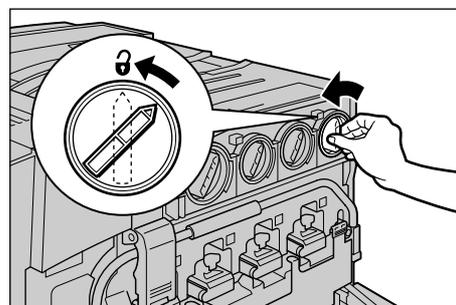
- ① 機械が停止していることを確認し、フロントカバーを開けます。



- ② メッセージに表示されている色のトナーカートリッジを、鍵印(開)の位置まで左方向に回します。

補足

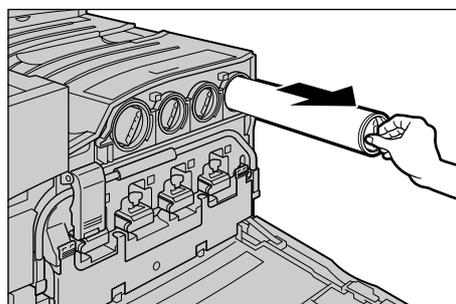
Kはブラック、Cはシアン、Mはマゼンタ、Yはイエローです。



- ③ トナーカートリッジを手前に静かに引いて、取り出します。

⚠ 警告

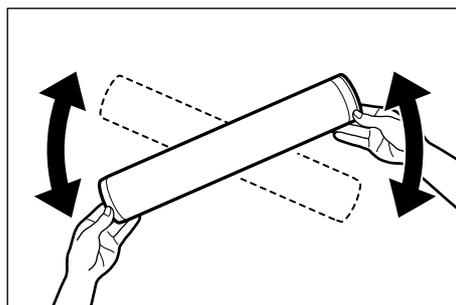
トナーカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。カートリッジ内に残っているトナーの粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。



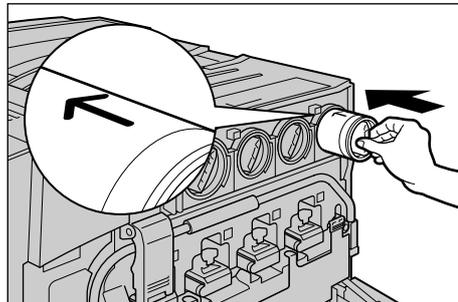
注記

- トナーカートリッジはゆっくり引き出してください。トナーが飛び散ることがあります。
- 使用済みのトナーカートリッジは、弊社または販売店にお渡しください。

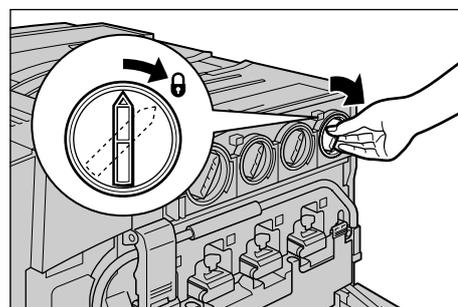
- ④ 取り出したトナーカートリッジと同じ色の新しいトナーカートリッジを用意し、図のように、軽く3、4回上下左右によく振ります。



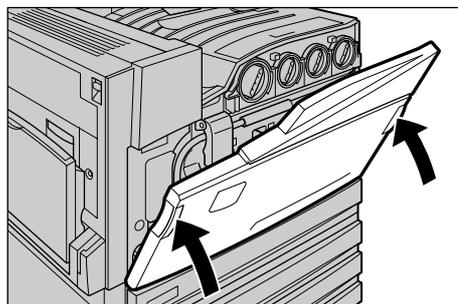
- ⑤ トナーカートリッジの矢印( )部を上に向けて、奥に突き当たるまで差し込みます。



- ⑥ トナーカートリッジを、鍵印(閉)まで右方向に回します。

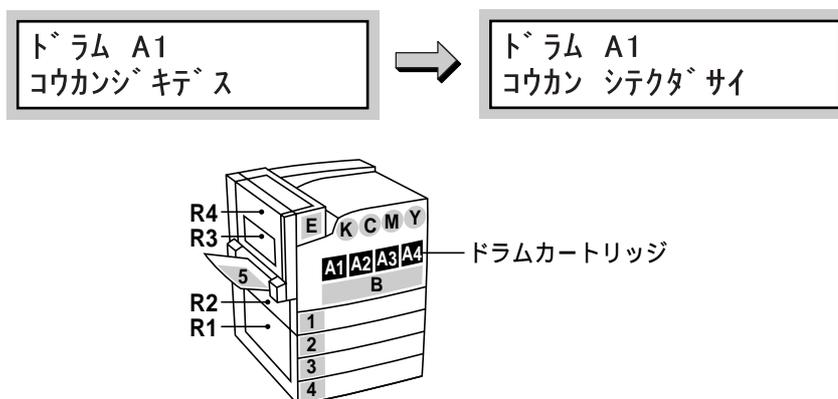


- ⑦ フロントカバーを閉じます。  
ディスプレイに【オマチクダサイ】と表示され、約2分後、【プリントデキマス】とメッセージが表示されます。



### 6.2.3 ドラムカートリッジ[A1][A2][A3][A4]を交換する

本機には、4本のドラムカートリッジがセットされています。ドラムカートリッジは、印刷画像を形成するための感光体ユニットです。このドラムカートリッジの交換時期になると、ディスプレイに以下のようなメッセージが表示されます。操作パネルの左にある表示部で、該当するドラムカートリッジの位置[ A1 ] [ A2 ] [ A3 ] [ A4 ]を確認してから、交換してください。



【コウカンジキデス】のメッセージが表示されたら、ドラムカートリッジを交換してください。交換しないで使い続けると、メッセージ表示後、約1,500ページで機械が停止し、印刷できなくなります。印刷ページ数は原稿によって異なります。

#### △ 注意

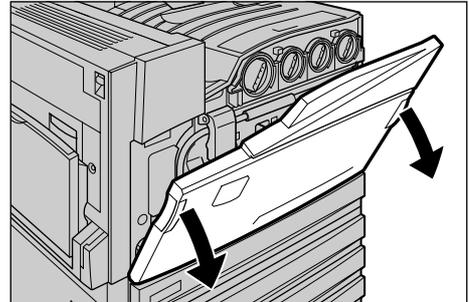
**ドラムカートリッジを絶対に加熱したり、表面をはがしたりしないでください。健康を害する原因となるおそれがあります。**

#### 注記

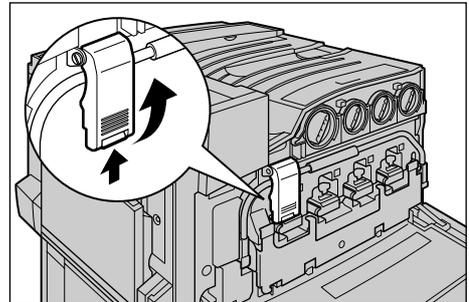
- ドラムカートリッジを、直射日光や室内蛍光灯の強い光に当てないでください。
- ドラムの表面に触れたり、傷を付けたらしないでください。きれいな印刷ができなくなることがあります。
- 使用済みのドラムカートリッジは、処理が必要になるので、弊社または販売店にお渡しください。
- ドラムカートリッジを交換するときは、プリンターの電源を入れたまま行ってください。電源を切ると、プリンター内に残っている印刷データや、プリンターのメモリー上に蓄えられた情報が消去されます。

## 操作手順

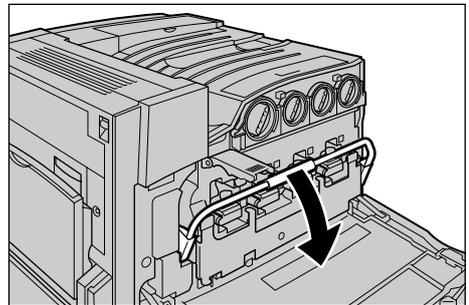
- ① 機械が停止していることを確認し、フロントカバーを開けます。



- ② 正面左側にあるストッパーの下部を上へ押しながら、持ち上げます。



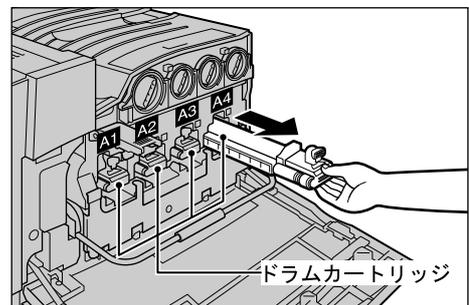
- ③ ハンドルを下ろします。  
ドラムカートリッジのロックが解除され、4本のドラムカートリッジが持ち上がります。



- ④ メッセージに表示されている、ドラムカートリッジ(A1、A2、A3、A4)の取っ手をつかみ、静かに引き出します。  
ここでは、A4を例に説明します。

**注記**

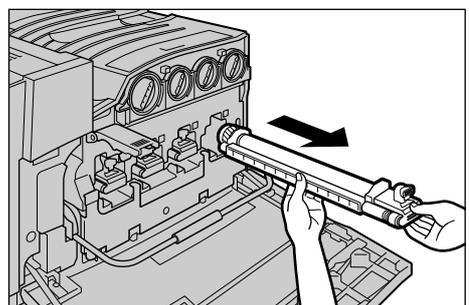
ドラムカートリッジを引き出すとき、床に落とさないように注意してください。



- ⑤ 図のように、左手を添えて、ドラムカートリッジを引き抜きます。

**注記**

ドラムカートリッジに付着したトナーに触れないように注意してください。



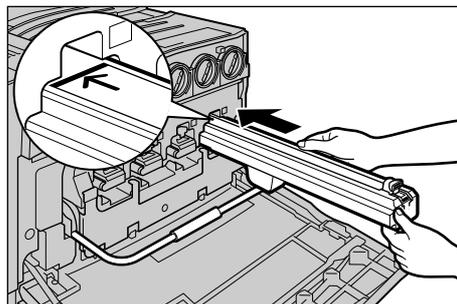
- ⑥ 新しいドラムカートリッジを箱から取り出し、同梱されているポリ袋に使用済みドラムカートリッジを入れて、その箱にしまします。

**注記**

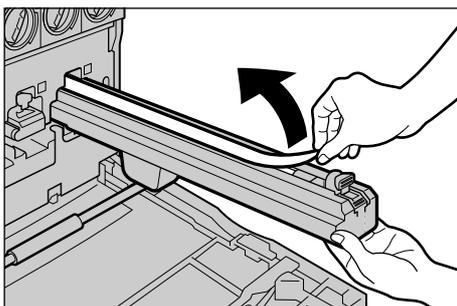
- ドラムカートリッジを立てた状態で置かないでください。
- 使用済みのドラムカートリッジは、弊社または販売店にお渡しください。

- ⑦ 新しいドラムカートリッジ(保護カバー付き)を、ハンドルの上に載せて、先端を機械の中に差し込みます。

右図のように、矢印のところまで差し込んでください。

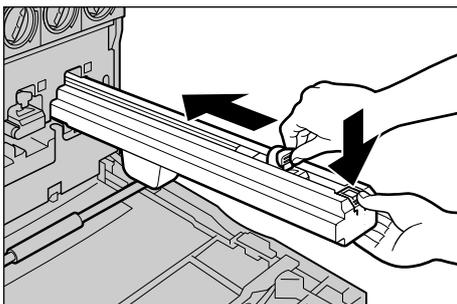


- ⑧ 先端を差し込んだ状態で、上面のシールをはがします。

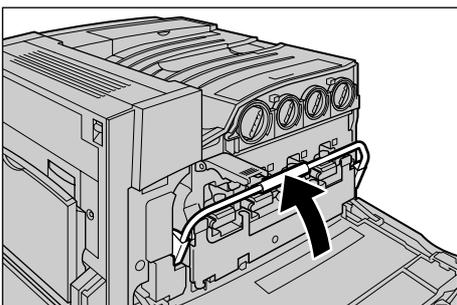


- ⑨ 上部のオレンジ色のつまみを持ち、前方にスライドさせて、ドラムカートリッジが、奥に突き当たるまで押し込みます。

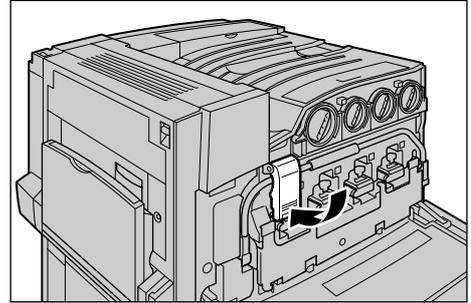
保護カバーは、そのまま空箱に入れてください。



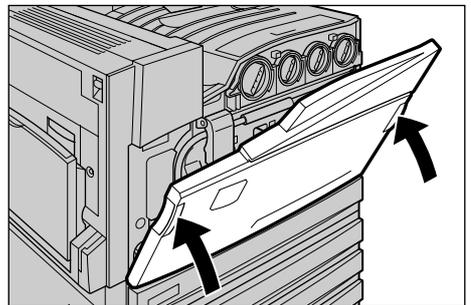
- ⑩ ハンドルを上に戻します。



- ⑪ ハンドルのストッパーを下ろして、ロックします。

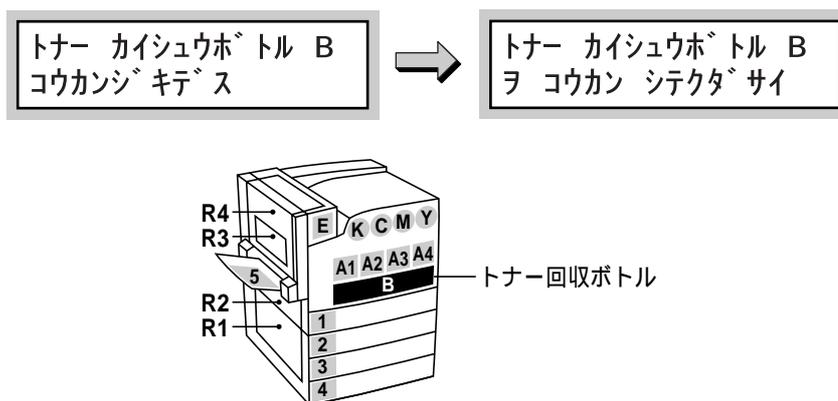


- ⑫ フロントカバーを閉じます。  
【プリントデキマス】とメッセージが表示されます。



## 6.2.4 トナー回収ボトル[B]を交換する

印刷後のドラムに残ったトナーは、集められてトナー回収ボトルにたまります。トナー回収ボトルがトナーでいっぱいになると、ディスプレイに以下のようなメッセージが表示されます。操作パネルの左にある表示部で、トナー回収ボトルの位置を確認して、交換してください。



【コウカンジキデス】のメッセージが表示されたら、新しい回収ボトルと交換してください。交換せずに印刷し続けると、メッセージ表示後、約900ページの印刷で機械は停止します。印刷ページ数は原稿によって異なります。また、トナー回収ボトルを交換するときは、回収ボトルが入った箱に同梱されている清掃棒を使用して、回収ボトルの奥にある、レーザースキャナー部(D1、D2、D3、D4)を清掃してください。

### ⚠ 警告

トナー、トナー回収ボトル、または、トナーの入った容器を絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

### 注記

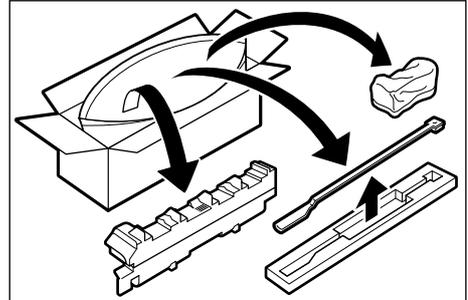
- 使用済みのトナー回収ボトルは、処理が必要になるので、弊社または販売店にお渡しください。
- トナー回収ボトルを交換するときは、プリンターの電源を入れたまま行ってください。電源を切ると、プリンター内に残っている印刷データや、プリンターのメモリー上に蓄えられた情報が消去されます。

### 補足

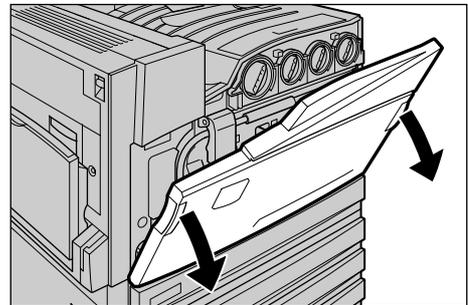
トナー回収ボトルを交換するとき、回収されたトナーがこぼれて床面を汚すことがあります。あらかじめ床に紙などを敷いて作業することをお勧めします。

## 操作手順

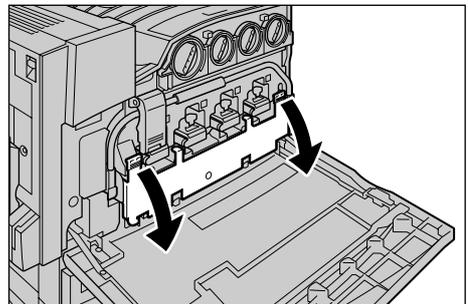
- ① 新しいトナー回収ボトルを準備します。  
箱から新しいボトル、オレンジ色のビニールキャップ、清掃棒を取り出しておきます。



- ② 機械が停止していることを確認し、フロントカバーを開けます。



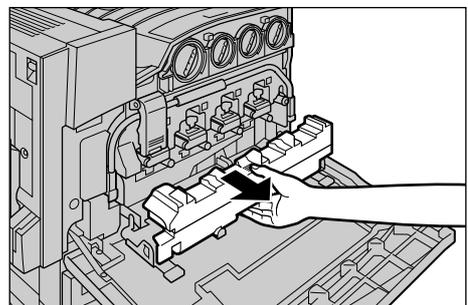
- ③ 本体正面(B)の黒いボトルのカバーを、オレンジ色の左右のつまみを持って、下に開けます。



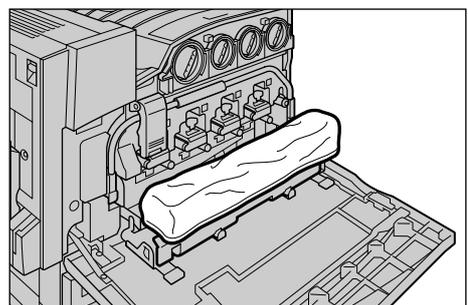
- ④ トナー回収ボトルの中央部分を持ち、止まる位置まで手前に引き出します。

## 補足

トナー回収ボトルは、開いた黒いカバーの上に、いったん置いてください。このとき、トナー回収ボトルを傾けると、トナーがこぼれますので注意してください。



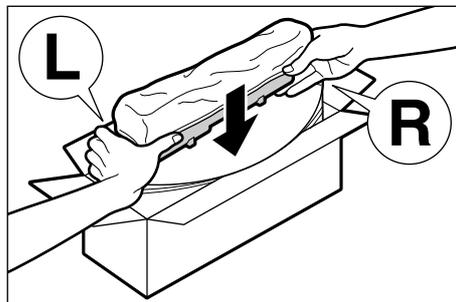
- ⑤ トナーがこぼれないように、付属のオレンジ色のビニールキャップを上からかぶせます。



- ⑥ 使用済みのトナー回収ボトルは、両手でしっかり持って、空箱に収納します。

**補足**

空箱の[L]が左手側、[R]が右手側です。反対にすると収納できません。



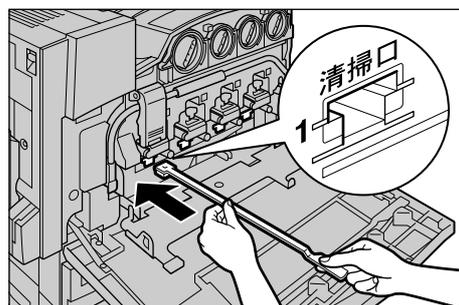
**警告**

トナー、トナー回収ボトル、またはトナーの入った容器を絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

**注記**

使用済みのトナー回収ボトルは、弊社または販売店にお渡しください。

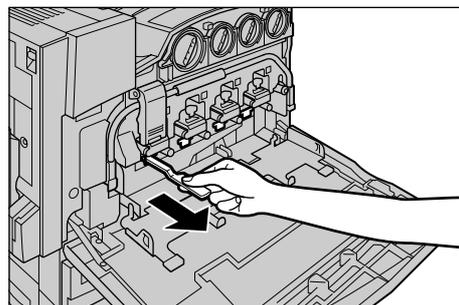
- ⑦ 付属の清掃棒を取り出します。Dの1～4の清掃口(四角い穴)に、清掃棒の패드部を下に向けて、ゆっくりと差し込みます。



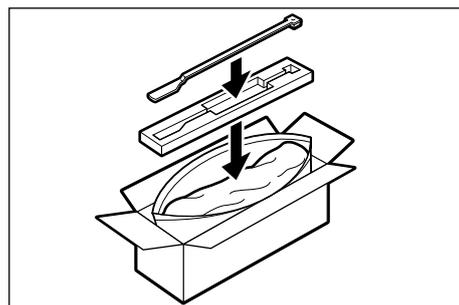
- ⑧ 清掃棒が奥に突き当たったら、手前にゆっくり引き戻します。4か所を、すべて1度ずつ清掃してください。

**補足**

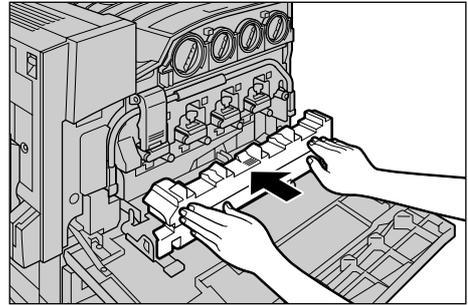
パッドに付く汚れは、ほとんど見えません。



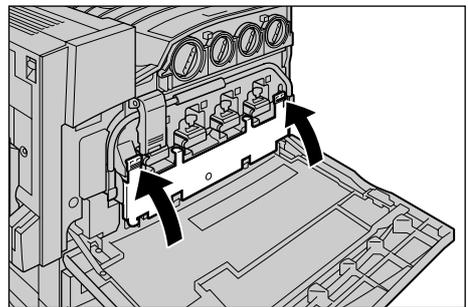
- ⑨ 使用済みの清掃棒を、使用済みのトナー回収ボトルと一緒に収納します。



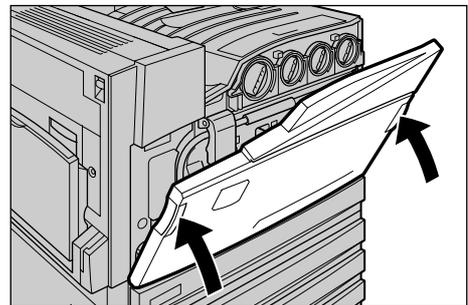
- ⑩ 新しいトナー回収ボトルの中央部を持ち、中央の位置を合わせ、奥に押し込みます。



- ⑪ 左右のオレンジ色のつまみを持って、黒いボトルのカバーを閉じます。

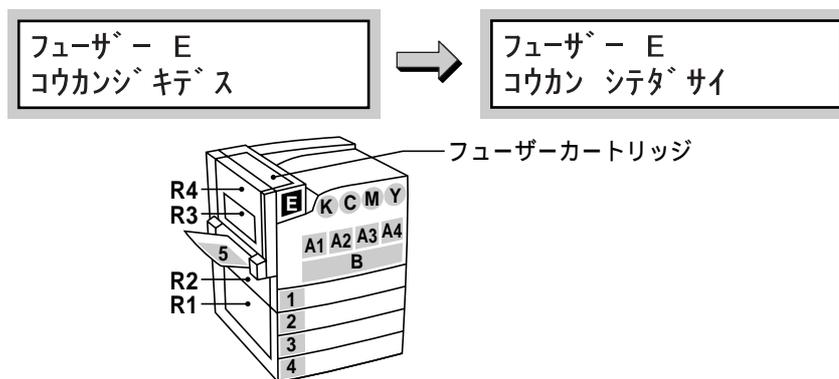


- ⑫ フロントカバーを閉じます。  
【プリントデキマス】とメッセージが表示されます。



## 6.2.5 フューザーカートリッジ[E]を交換する(メンテナンス品)

フューザーカートリッジ(定着部)の交換時期になると、ディスプレイに以下のようなメッセージが表示されます。操作パネルの左にある表示部で、フューザーカートリッジの位置を確認して、交換してください。  
フューザーカートリッジを交換するときは、必ず電源スイッチを切って、約20分放置してから作業してください。



### △ 注意

フューザーカートリッジを取り出すときには、必ず電源スイッチを切って、20分後にフューザーカートリッジを取り出してください。

### 注記

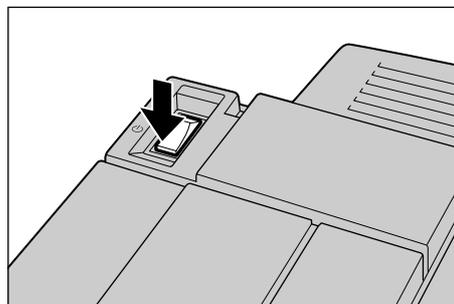
- 使用済みのフューザーカートリッジは、弊社または販売店にお渡しください。
- 電源を切ると、プリンター内に残っている印刷データや、プリンターのメモリー上に蓄えられた情報が消去されます。電源を切る前に、ディスプレイに【プリントデキマス】が表示されていることを確認してから、フューザーカートリッジを交換してください。

## 操作手順

- ① 本体上面の左奥にある、電源スイッチを切り、放置します。

### 注記

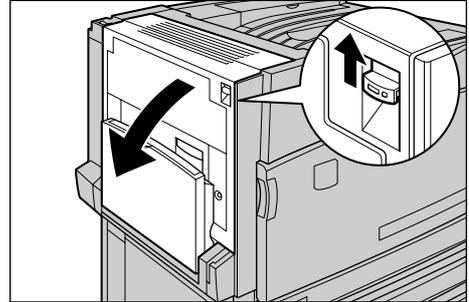
約20分放置し、定着部が十分冷えるまで待ってください。



- ② 左側カバーの解除レバーを押し上げて、左側カバーを開きます。

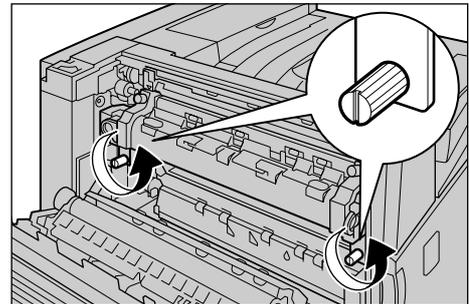
**注記**

定着部が十分に冷えていることを確認してください。

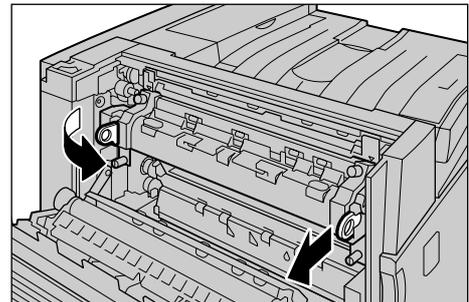


- ③ 左右のオレンジ色のネジを空回りするまで緩めます。

ネジは取り外せません。



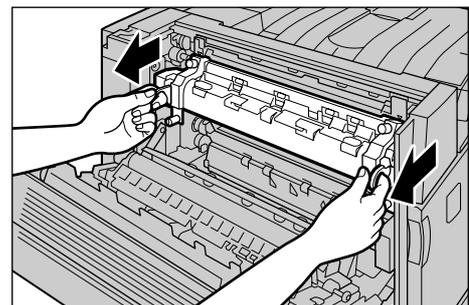
- ④ 左右のオレンジ色の取っ手を持ち、フューザーカートリッジを手前に引き出します。



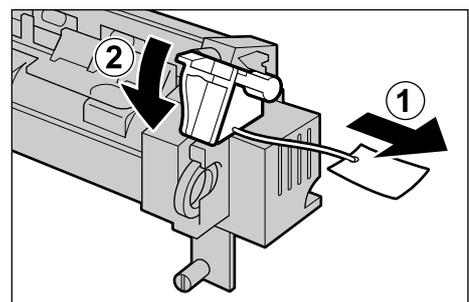
- ⑤ フューザーカートリッジを、ゆっくりと引き出します。

**注記**

フューザーカートリッジは、重いので、ゆっくりと引き出してください。



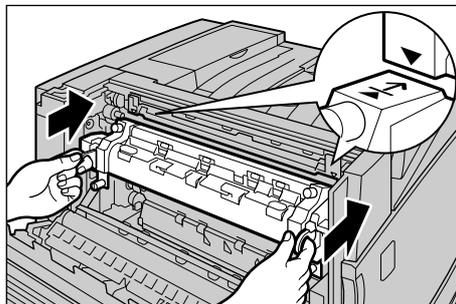
- ⑥ 新しいフューザーカートリッジの緩衝材を取り除きます。



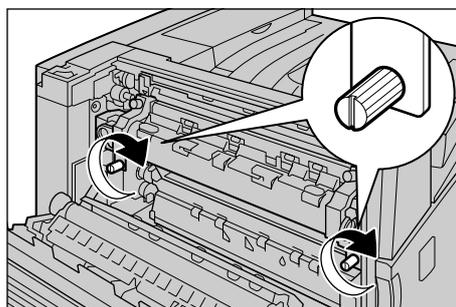
- ⑦ フューザーカートリッジを、水平にして押し込みます。

**補足**

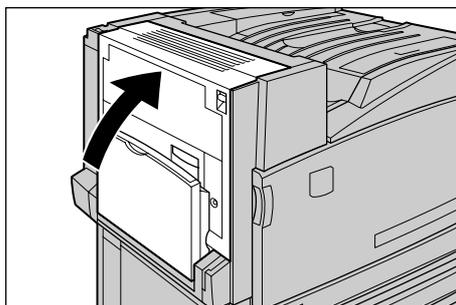
フューザーカートリッジが水平に入ると、フューザーカートリッジの両端の矢印( )と、機械の位置が合います。



- ⑧ 左右のオレンジ色のネジを回して締めます。

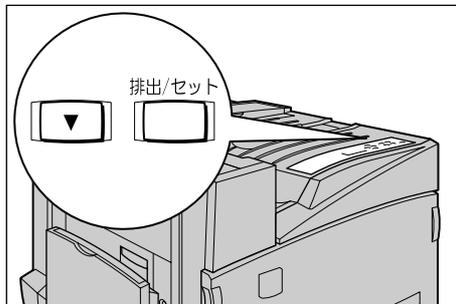


- ⑨ 左側カバーを閉じます。



- ⑩ 電源をスイッチを入れます。  
【コウカンジキデス】、または【コウカンシテクダサイ】のメッセージが表示されます。

- ⑪ 操作パネルの  と  を同時に押します。  
【コンカンシマシタカ？ Y/N】とメッセージが表示されます。



- ⑫  で [ Y ] を選択し、 を押します。  
リセットされて【プリントデキマス】とメッセージが表示されます。

ここでは、レポート/リストの種類と印刷方法について説明します。

**補足**

レポート/リストの印刷結果例は、DocuPrint C2220を例に記載しています。

### 6.3.1 レポート/リストの種類

本機には、クライアントからの印刷データを印刷するほかに、次のレポート/リストを印刷する機能があります。

- 機能設定リスト
- エラー履歴レポート
- ジョブ履歴レポート
- プリンター出力集計レポート
- フォントリスト
- 蓄積文書リスト
- ART EXフォーム登録リスト

以下は、オプションを装着したときに、印刷できるレポート/リストです。

< PostScript®ソフトウェアキット装着時 >

- PostScript®フォントリスト
- PostScript®論理プリンター登録リスト

< ART /エミュレーションキット装着時 >

- ART IV,ESC/Pユーザー定義リスト
- ESC/P設定リスト
- HP-GL/2®設定リスト
- HP-GL/2®論理プリンター・メモリー登録リスト
- HP-GL/2®パレットリスト

**参照**

- レポートやリストの印刷は、操作パネルから指示します。操作方法については、「6.3.2 レポート/リストを印刷する」(P.166)を参照してください。
- 「ART ,ESC/Pユーザー定義リスト」「ESC/P設定リスト」「HP-GL/2®設定リスト」「HP-GL/2®論理プリンター・メモリー登録リスト」「HP-GL/2®パレットリスト」については、オプションの『ART /エミュレーションキット取扱説明書』を参照してください。

## 機能設定リスト

機能設定リストについて説明します。

### 補足

本機の設定によっては、表示されない項目があります。

### 機能設定リストとは

本機のハードウェア構成やネットワーク情報など、各種の設定状態が印刷されます。詳細な項目と、印刷結果を以下に説明します。

### 印刷結果について

#### システム設定

機械情報	製品名、機械のシリアル番号、機種コードが印刷されます。
ROM	装着されているROMと、そのバージョンが印刷されます。PostScript®ソフトウェアキットやART /エミュレーションキットを装着している場合は、[標準+×××ROM](×××はオプションの名称)と印刷されます。
搭載オプション	内蔵増設ハードディスク装置や用紙トレイ、オフセット排出トレイや両面印刷ユニット、PostScript®またはエミュレーションなど、装着されているオプションが印刷されます。
メンテナンス	ジョブ履歴レポート自動プリント、異常警告音、節電モード、ポーズ自動解除、プリント可能領域の設定状況が印刷されます。また、両面印刷機能付きの場合は、レポート/リストの両面プリントの設定状況も印刷されます。

#### プリント設定

全体	プリントページ数、ページ記述言語、搭載フォントの状況が印刷されます。プリントページ数には、現在までに印刷したカラーと白黒の印刷ページ数と総ページ数が印刷されます。ページ記述言語には、使用できるプリント言語が印刷されます。搭載フォントには、現在搭載されているフォントの種類と書体数が印刷されます。
メモリー	メモリーの総容量と、プリントページバッファ、各ポートの受信バッファメモリーの設定値が印刷されます。オプションのPostScript®ソフトウェアキットや、ART /エミュレーションキットを装着している場合は、その使用メモリーも印刷されます。
給紙設定	用紙トレイにセットされている用紙のサイズと向き、用紙トレイに設定されている用紙の種類、用紙トレイの優先順位の設定が印刷されます。
排紙設定	用紙置き換えの設定と、オフセットの排出方法の設定が印刷されます。
用紙設定	ユーザー定義の用紙の名称と、用紙種類の優先順位、用紙種類別の画質種類の設定状況が印刷されます。

### コミュニケーション設定

各ポートが起動しているか、停止しているかが印刷されます。起動しているときは、次の項目と設定値が印刷されます。

Ethernet設定	接続タイプと、MACアドレスが印刷されます。
TCP/IP	IPアドレスの取得方法、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス、ステータス情報が印刷されます。
IPX/SPX	IPX/SPXの動作フレームタイプが印刷されます。
WINS	DHCPからのアドレスの取得の設定、プライマリーWINSサーバー、プライマリーWINSサーバーの設定が印刷されます。
SNMP	ポート状態と、トランスポートプロトコルが印刷されます。
CentreWare Internet Service	ポート状態が印刷されます。
パラレル	ポート状態、プリントモード指定、JCL、Adobe通信プロトコル、自動排出時間、双方向通信、インプットプライムの設定が印刷されます。
NetWare	ポート状態、プリントモード指定、JCL、トランスポートプロトコル、TBCPフィルター、動作モード、装置名、ネットワークアドレス、ツリー名(ディレクトリーモード時のみ)、コンテキスト名(ディレクトリーモード時のみ)、ファイルサーバー名(バインダリーモード時のみ)、通知言語、キュー探索間隔、検索回数、ステータス情報が印刷されます。
LPD	ポート状態、プリントモード指定、JCL、TBCPフィルター、受付IPアドレス制限、コネクションタイムアウト、ポート番号が印刷されます。
SMB	ポート状態、プリントモード指定、JCL、トランスポートプロトコル、TBCPフィルター、ワークグループ名、ホスト名、自動ドライバロード、自動マスターモード、パスワード暗号化、最大セッション数、Unicodeサポート、管理者名、ステータス情報が印刷されます。
EtherTalk	ポート状態、プリントモード指定、JCL、プリンター名、EtherTalkゾーンが印刷されます。
IPP	ポート状態、プリントモード指定、JCL、TBCPフィルター、アクセス権制御、DNS使用、ポート番号、追加ポート番号、タイムアウトが印刷されます。

#### 補足

パラレルの「Adobe通信プロトコル」、NetWare、LPD、SMB、IPPの「TBCPフィルター」と、EtherTalkの項目は、オプションのPostScript®ソフトウェアキットが装着されている場合に印刷されます。

印刷結果例

DocuPrint C2220  
機能設定リスト

トランスポートプロトコル  
CentreWare Internet Services  
ポート起動

パラレル  
ポート起動  
プリントモード指定  
JCL  
自動排出時間  
双方向通信  
インプットブライム

NetWare  
ポート起動  
プリントモード指定  
JCL  
トランスポートプロトコル  
動作モード  
装置名  
ネットワークアドレス  
ツリー名  
コンテキスト名  
通知音源  
キュー探索間隔  
検索回数  
アクティブディスクカバリー  
ステータス情報

LPD  
ポート起動  
プリントモード指定  
JCL  
受付IPアドレス制限  
コネクションタイムアウト  
ポート番号

SMB  
ポート起動  
プリントモード指定  
JCL  
トランスポートプロトコル  
ワークグループ名  
ホスト名  
自動ドライバーロード  
自動マスターモード  
パスワード符号化  
最大セッション数  
Unicodeサポート  
管理者名  
ステータス情報

IPP  
ポート起動  
プリントモード指定  
JCL  
アクセス権制御  
DNS使用

DocuPrint C2220  
機能設定リスト

日時: XXXX/XX/XX XX:XX  
ページ: 1

システム設定

機種情報	DocuPrint C2220
製造名	XXXXX
シリアル番号	XXXXXX
機種コード	NCXXXXX
ROM	Ver XX.XX.XX
標準ROM	Ver X.X.X
出力装置ROM	Ver X.X.X
搭載オプション	
内蔵ハードディスク	
総容量	XXXX.XXMB
ユーザー領域	XXXX.XXMB
親機ボックス	XXXX.XXMB
3トレイユニット (大容量)	
オフセット排出トレイ	
両面ユニット	
メンテナンス	
ジョブ履歴レポート自動プリント	しない
レポートの両面プリント	片面
異常警告音	鳴らさない
庫電モード	無効
ポーズ自動解除	しない
プリント可能領域	標準

トレイ4	普通紙
トレイ5 (手差し)	普通紙
用紙トレイの優先順位	
トレイ1	1番目
トレイ2	2番目
トレイ3	3番目
トレイ4	4番目

用紙設定	用紙の置き換え	用紙補給を表示
	オフセット排出 (センタートレイ)	セット単位

用紙設定	
用紙名称設定	
ユーザー定義用紙種類1	*ユー-1*
ユーザー定義用紙種類2	*ユー-2*
ユーザー定義用紙種類3	*ユー-3*
ユーザー定義用紙種類4	*ユー-4*
ユーザー定義用紙種類5	*ユー-5*
用紙種類の優先順位	
上質紙	3番目
普通紙	1番目
再生紙	2番目
ユーザー定義用紙種類1	自動選択しない
ユーザー定義用紙種類2	自動選択しない
ユーザー定義用紙種類3	自動選択しない
ユーザー定義用紙種類4	自動選択しない
ユーザー定義用紙種類5	自動選択しない
用紙種類別両頁処理	
上質紙	B
普通紙	B
再生紙	C
ユーザー定義用紙種類1	B
ユーザー定義用紙種類2	B
ユーザー定義用紙種類3	B
ユーザー定義用紙種類4	B
ユーザー定義用紙種類5	B

プリント設定

全体	
プリントページ数	XXページ
カラー	
白黒	XXページ
総ページ数	XXYページ
ページ記述言語 (PDL)	ART FX Ver X.X
搭載フォント	TrueType和文 258体 TrueType欧文 158体
メモリー	
総容量	XXX.XXMB
プリントページバッファ	XXX.XXMB
受取バッファ	
パラレル	XXXX
NetWare	XXXX
LPD	ハードディスクスプール
SMB	ハードディスクスプール
IPP	ハードディスクスプール

コミュニケーション設定

Ethernet設定	
接続タイプ	自動 (10BASE-T/100BASE-TX)
MACアドレス	XX:XX:XX:XX:XX:XX
TCP/IP	
IPアドレス取得方法	手動で設定
IPアドレス	XXX.XXX.XXX.XXX
サブネットマスク	XXX.XXX.XXX.XXX
ゲートウェイアドレス	XXX.XXX.XXX.XXX
ステータス情報	正常
IPX/SPX	
フレームタイプ	自動
WINS	
NetBIOSからのアドレス取得	しない
SNMP	
ポート起動	起動

給紙設定	
トレイの用紙、向き	
トレイ1	A4、たて置き
トレイ2	A3、よこ置き
トレイ3	A4、たて置き
トレイ4	A4、たて置き
トレイの用紙種類	
トレイ1	普通紙
トレイ2	普通紙
トレイ3	普通紙

## ●● エラー履歴レポート

エラー履歴レポートについて説明します。

### エラー履歴レポートとは

本機に発生したエラーに関する情報が印刷されます。

### 印刷結果について

エラー履歴レポートには、最新の50件までのエラーについて、日付、時刻、エラーコード、エラー分類が印刷されています。

### 印刷結果例

DocuPrint C2220			
エラー履歴レポート			
日時 : 2006/11/09 13:40			
日付	時刻	エラーコード	エラー分類
2006/11/06	14:01:11	007-105	Tray 1 Feed out Sensor On Jam
2006/11/06	14:06:00	007-105	Tray 1 Feed out Sensor On Jam
2006/11/06	14:12:05	007-105	Tray 1 Feed out Sensor On Jam
2006/11/06	15:08:43	007-291	TTM 3 Lift Up Fail
2006/11/06	15:14:05	008-175	Regi Sensor On Jam (Tray 5 = SMD)
2006/11/06	15:19:22	010-125	Wait Sensor On Jam
2006/11/06	15:21:37	010-125	Wait Sensor On Jam
2006/11/06	15:28:37	010-125	Wait Sensor On Jam
2006/11/06	16:51:42	010-125	Wait Sensor On Jam
2006/11/07	10:53:34	010-125	Wait Sensor On Jam
2006/11/07	13:58:39	008-176	Regi Sensor On Jam (Tray)

## ジョブ履歴レポート

ジョブ履歴レポートについて説明します。

### ジョブ履歴レポートとは

クライアントから送られた印刷データが、正しく印刷されたか、実行結果を印刷します。ジョブ履歴レポートには、最新の50件までの印刷ジョブが印刷されます。このジョブ履歴レポートは、50件を超えるごとに自動的に印刷させるかどうかを、操作パネルで設定できます。

### 印刷結果について

ジョブ履歴レポートには、最新の50件までの印刷ジョブについて、以下の項目を印刷します。

日付、完了時刻、データ送信元、ユーザー/ホスト名、カラーモード、用紙サイズ、用紙種類、ページ数、枚数、印字指定、ジョブ処理状態が印刷されます。

### 印刷結果例

DocuPrint C2220										
ジョブ履歴レポート										
日時: 2000/11/17 13:57 ページ: 1										
プリントジョブ履歴										
日付	完了時刻	データ送信元	ユーザー/ホスト名	カラーモード	用紙サイズ	用紙種類	ページ数	枚数	印字指定	ジョブ処理状態
2000/11/09	17:01:57		LocalUser	白黒	A4	普通紙	1	1	1up/片面	正常終了
2000/11/09	18:07:32		LocalUser	白黒	A4	普通紙	2	2	1up/片面	正常終了
2000/11/09	18:33:50	LPD	Kurobe	白黒	A4	普通紙	1	1	1up/片面	正常終了
2000/11/09	20:50:46		LocalUser	白黒	A4	普通紙	2	2	1up/片面	正常終了
2000/11/09	20:54:40		LocalUser	白黒	A4	普通紙	2	2	1up/片面	正常終了
2000/11/09	20:55:31		LocalUser	白黒	A4	普通紙	2	1	1up/片面	正常終了
2000/11/09	20:56:39		LocalUser	白黒	A4	普通紙	2	1	1up/片面	正常終了
2000/11/09	21:08:51		LocalUser	白黒	A4	普通紙	2	2	1up/片面	正常終了
2000/11/10	14:57:36		LocalUser	白黒	A4	普通紙	1	1	1up/片面	正常終了
2000/11/13	13:16:29	LPD	KUJI	カラー	A4	普通紙	1	1	1up/片面	正常終了
2000/11/13	13:28:53	SMB	KUJI				0	0		強制終了
2000/11/13	13:32:30	SMB	KUJI				0	0		強制終了
2000/11/13	13:32:45	SMB	KUJI	カラー	A4	普通紙	1	1	1up/片面	正常終了
2000/11/13	13:40:30	SMB	KUJI				0	0		強制終了
2000/11/13	13:44:50	SMB	KUJI				0	0		強制終了
2000/11/13	14:54:24		LocalUser	白黒	A4	普通紙	2	2	1up/片面	正常終了
2000/11/14	18:47:07		LocalUser	白黒	A4	普通紙	2	2	1up/片面	正常終了
2000/11/15	13:53:02	LPD	depad1	白黒	A4	普通紙	5	5	1up/片面	正常終了
2000/11/15	13:53:19	LPD	depad1	白黒	A4	普通紙	6	6	1up/片面	正常終了
2000/11/15	13:55:56	LPD	depad1	白黒	A4	普通紙	6	6	1up/片面	正常終了
2000/11/15	13:56:08	LPD	depad1	白黒	A4	普通紙	5	5	1up/片面	正常終了
2000/11/15	13:57:45	LPD	depad1	白黒	A4	普通紙	5	5	1up/片面	正常終了
2000/11/15	13:58:01	LPD	depad1	白黒	A4	普通紙	6	6	1up/片面	正常終了
2000/11/15	13:58:15	LPD	depad1	白黒	A4	普通紙	5	5	1up/片面	正常終了
2000/11/15	13:58:31	LPD	depad1	白黒	A4	普通紙	6	6	1up/片面	正常終了
2000/11/15	13:58:52	LPD	depad1	白黒	A4	普通紙	5	5	1up/片面	正常終了
2000/11/15	14:04:16	LPD	depad1	カラー	A4	普通紙	3	3	1up/片面	正常終了
2000/11/15	14:05:10	LPD	depad1	カラー	A4	普通紙	3	3	1up/片面	正常終了
2000/11/15	14:06:06	LPD	depad1	白黒	A4	普通紙	5	5	1up/片面	正常終了

### ジョブのエラー終了について

「ジョブ処理状態」に、次のエラー終了の内容が記載されることがあります。

印字内容	原因と処置
プリントパラメータ異常	<p>【原因】 非定形サイズを指定して、[用紙トレイ選択]を[自動]に設定しているなど、プリントパラメータの組み合わせが不正です。</p> <p>【処置】 印刷データを確認してください。上記の場合は、用紙トレイ(手差し)を選択してください。</p>
ART EX使用メモリー不足	<p>【原因】 メモリーが不足したため、ART EXの印刷データを処理できませんでした。</p> <p>【処置】 [印刷モード]を[速度優先]にして、もう一度印刷を指示してください。</p> <p><b>参照</b></p> <p>「4.10 印刷モードを設定する」(P.100)</p>
プリントページバッファ不足	<p>【原因】 プリントページバッファが不足したため、ART EXの印刷データを処理できませんでした。</p> <p>【処置】 次のどれかの方法で処置してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [印刷モード]を[速度優先]にする</li> <li>• ページ印刷モードを利用する</li> <li>• プリントページバッファを増やす</li> <li>• メモリーを増設する</li> </ul> <p><b>参照</b></p> <p>[印刷モード]については「4.10 印刷モードを設定する」(P.100)、ページ印刷モードについては「4.2 主な印刷機能一覧」(P.63)、プリントページバッファについては「1.6 メモリーの割り当てについて」(P.19)</p>
予期しないエラー	<p>【原因】 印刷処理中エラーが発生しました。次の原因が考えられます。</p> <p>共通メニューの[プリント設定]の[用紙の優先順位]がすべての用紙で【シナイ】に設定されているときに、自動トレイ選択で印刷を指示している</p> <p>ESC/R(オプション)のコマンドエラー</p> <p>【処置】 については、自動トレイ選択で印刷をする場合は、[用紙の優先順位]で、用紙のどれかを【シナイ】以外に設定してください。</p> <p>については、印刷データを確認してください。</p> <p><b>参照</b></p> <p>[用紙の優先順位]については、「8.2 共通メニューの設定を変更する」(P.228)</p>

印字内容	原因と処置
プリント言語自動判定エラー	<p>【原因】 プリントモード指定が【ジドウ】の場合に、プリント言語を自動的に選択できませんでした。 次の原因が考えられます。</p> <p>PostScript®ソフトウェアキットが装着されていない状態で、PostScript®データを送信した</p> <p>PostScript®ソフトウェアキットが装着されていて、内蔵増設ハードディスク装置が装着されていない状態で、LPRなどを使って、PDFファイルを本機に直接送信した</p> <p>ART /エミュレーションキットが装着されていない場合に、プリントモード指定を【ジドウ】で、ART、ESC/P、HP-GL/2のデータを送信した</p> <p>【処置】 については、PostScript®ソフトウェアキットの装着が必要です。</p> <p>については、内蔵増設ハードディスク装置の装着が必要です。</p> <p>については、ART /エミュレーションキットの装着が必要です。</p>
ART コマンドエラー	<p>【原因】 サポートされていないコマンドを検知しました。</p> <p>【処置】 印刷データを確認し、エラーを引き起こすコマンドを削除して、もう一度印刷を指示してください。</p>
ハードディスクの領域不足	<p>【原因】 ハードディスクの領域が不足しているため、印刷できません。</p> <p>【処置】 印刷データを分割する、複数部印刷している場合は1部ずつ印刷するなど、印刷データのページ数を少なくしてください。</p>
PostScriptエラー	<p>【原因】 PostScript®の処理中にエラーが発生しました。</p> <p>【処置】 次のどれかの方法で処置してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [印刷モード]を[速度優先]にする</li> <li>• プリントページバッファを増やす</li> <li>• PS使用メモリーを増やす</li> </ul> <p><b>参照</b></p> <p>[印刷モード]については「4.10 印刷モードを設定する」(P.100)、プリントページバッファ、PS使用メモリーについては「1.6 メモリーの割り当てについて」(P.19)</p>
画像伸長エラー	<p>【原因】 イメージ処理中エラーが発生しました。</p> <p>【処置】 [印刷モード]を[速度優先]にして、もう一度印刷を指示してください。それでも印刷できない場合は、ページ印刷モードで印刷してください。</p> <p><b>参照</b></p> <p>[印刷モード]については「4.10 印刷モードを設定する」(P.100)、ページ印刷モードについては「4.2 主な印刷機能一覧」(P.63)</p>

印字内容	原因と処置
プリント言語非搭載	<p>【原因】 実装されていないプリント言語が指定されました。次の原因が考えられます。</p> <p>共通メニューの[システム設定]の[ART EXの起動]か[テイシ]に設定されているときに、ART EXデータを送信したART /エミュレーションキットが装着されていない状態で、ART 、ESC/P、HP-GL/2データを送信した</p> <p>【処置】 については、[ART EXの起動]を[キドウ]にしてください。</p> <p>については、ART /エミュレーションキットの装着が必要です。</p> <p><b>参照</b></p> <p>[ART EXの起動]については、「8.2 共通メニューの設定を変更する」(P.228)</p>
JCLコマンドエラー	<p>【原因】 JCLコマンドの構文エラーが発生しました。</p> <p>【処置】 印刷設定を確認するか、JCLコマンドを訂正してください。</p>
フォーム登録不能(領域不足)	<p>【原因】 ART EXフォームメモリーが不足して、フォームが登録できませんでした。</p> <p>【処置】 ART EXフォームメモリーの領域を増やしてください。</p> <p><b>参照</b></p> <p>「8.2 共通メニューの設定を変更する」(P.228)</p>
ページマージン値不正	<p>【原因】 HP-GL/2(オプション)の有効座標エリアに対して、ペーパーマージン値が多すぎます。</p> <p>【処置】 ペーパーマージン値を少なくして、もう一度印刷を指示してください。</p>
指定のフォームは未登録	<p>【原因】 指定したART EX用フォームは登録されていません。</p> <p>【処置】 「ART EXフォーム登録リスト」を印刷して、フォームの登録状態とフォーム名を確認してください。</p> <p><b>参照</b></p> <p>「6.3 レポート/リストを印刷する」(P.149)</p>
指定のフォームは未登録	<p>【原因】 指定したART (オプション)用フォームは登録されていません。</p> <p>【処置】 「ART ,ESC/Pユーザー定義リスト」を印刷して、フォームの登録状態とフォーム名を確認してください。</p> <p><b>参照</b></p> <p>「6.3 レポート/リストを印刷する」(P.149)</p>
HP-GL/2メモリーオーバーフロー	<p>【原因】 受信データがHP-GL/2(オプション)スプールサイズを超えたため、正しい原稿サイズ判定が行われていない可能性があります。</p> <p>【処置】 蓄積されている印刷データの処理が終わるまで待って、もう一度印刷を指示してください。</p>

印字内容	原因と処置
フォームと用紙のサイズ/方向不一致	<p>【原因】 指定したART EX、またはART (オプション)フォームのサイズと向きが、印刷する用紙と合っていません。</p> <p>【処置】 用紙のサイズと向きを、指定したART EX、またはART フォームに合わせて、もう一度印刷を指示してください。</p>
ページ内に描画データなし	<p>【原因】 HP-GL/2(オプション)の印刷データに描画データがありません。</p> <p>【処置】 印刷データを確認してください。</p>
メモリー不足により両面印刷不能	<p>【原因】 メモリーが不足したため、両面印刷ができませんでした。</p> <p>【処置】 プリントページバッファを増やして、もう一度印刷を指示してください。</p> <p><b>参照</b></p> <p>「1.6 メモリーの割り当てについて」(P.19)</p>
PostScript言語解釈エラー	<p>【原因】 PostScript(オプション)でエラーが発生しました。</p> <p>【処置】 印刷データを確認するか、プリンタードライバの[詳細]タブの[スプールの設定]をクリックして、双方向通信をオフにしてください。</p>
代替フォントにより印刷	<p>【原因】 代替フォントで印刷されました。</p> <p>【処置】 印刷データを確認してください。</p>
フォーム登録不能(登録上限数超過)	<p>【原因】 ART EX、またはART (オプション)フォームの登録上限数に達したため、フォームが登録できませんでした。</p> <p>【処置】 不要なフォームを削除してください。各フォームの登録上限数は、64です。内蔵増設ハードディスク装置を装着している場合は、2048です。</p> <p><b>参照</b></p> <p>「8.2 共通メニューの設定を変更する」(P.228)</p>
ユーザーデータ登録不能(領域不足)	<p>【原因】 ART (オプション)ユーザー定義メモリーが不足して、ユーザー定義データが登録できませんでした。</p> <p>【処置】 ART ユーザー定義メモリーの領域を増やしてください。</p> <p><b>参照</b></p> <p>「8.2 共通メニューの設定を変更する」(P.228)</p>
ロゴ登録不能(登録上限数超過)	<p>【原因】 ART (オプション)ロゴデータの登録上限数に達したため、ロゴデータが登録できませんでした。</p> <p>【処置】 不要なロゴデータを削除してください。</p>
数値演算エラー	<p>【原因】 数値演算エラーが発生しました。</p> <p>【処置】 印刷データを確認してください。</p>
HP-GL/2コマンドエラー	<p>【原因】 HP-GL/2(オプション)コマンドエラーが発生しました。</p> <p>【処置】 印刷データを確認してください。</p>

印字内容	原因と処置
ART コマンドエラー	<p>【原因】 ART (オプション)コマンドエラーが発生しました。</p> <p>【処置】 印刷データを確認してください。</p>
フォーム/ロゴ登録不能(領域不足)	<p>【原因】 ART (オプション)用のメモリーが不足して、フォーム、またはロゴデータが登録できませんでした。</p> <p>【処置】 メモリーの領域を増やしてください。</p> <p><b>参照</b></p> <p>「8.2 共通メニューの設定を変更する」(P.228)</p>
セキュリティープリント文書登録エラー	<p>【原因】 内蔵増設ハードディスク装置が装着されていないので、セキュリティープリント文書が登録できませんでした。</p> <p>【処置】 セキュリティープリント機能を使用するには、内蔵増設ハードディスク装置を装着する必要があります。</p> <p><b>参照</b></p> <p>「4.9 機密文書を印刷する(セキュリティープリント)」(P.95)</p>

## ●● プリンター出力集計レポート

プリンター出力集計レポートについて説明します。

### プリンター出力集計レポートとは

クライアント別(ジョブオーナー別)に、本機で印刷した総ページ数、使用した用紙の総枚数を確認できます。印刷枚数は、カラーと白黒別にカウントされています。プリンター出力集計レポートは、データを初期化した時点からのカウントとなります。

#### 参照

- プリンター出力集計レポートの詳細については、「6.4.2 プリンター出力集計レポートで総印刷枚数を確認する」(P.168)を参照してください。
- プリンター出力集計レポートのデータを初期化できます。詳細については、「8.2 共通メニューの設定を変更する」(P.228)を参照してください。

### 印刷結果例

DocuPrint C2220 プリンター出力集計レポート												
初期化日時 2000/11/01 10:50										レポート印刷日時: 2000/11/17 13:58		
										ページ: 1 (最終)		
ジョブオーナー名	ページ数					白黒		カラー		枚数		
	サイズ					モノ	カラー	モノ	カラー	総枚数	総枚数	
	A3	A4	B4	B5	その他	総ページ数	総ページ数	総ページ数	総ページ数	総枚数	総枚数	
Endo-akira@EFD1	0	6	0	0	0	6	56	62	6	56	62	
endo-akira@EFD00	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	1	
imai-kasumi@IYAE	0	3	0	0	0	3	0	3	3	0	3	
nohachibi-nana@PS4	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	1	
yoichikara-hi@an@YEU11	0	4	0	0	0	4	0	4	4	0	4	
沼藤 郁	0	2	0	0	0	2	5	7	2	5	7	
今井 志歩	0	11	0	0	0	11	0	11	11	0	11	
富士 寿晴	0	6	0	0	0	6	0	6	6	0	6	
Takamotome	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
Resort/List	0	0	0	0	0	0	43	43	0	41	41	
総合計	0	34	0	0	0	34	104	138	34	102	136	

※ 「ページ数」は印刷された用紙の片面を一つとして、「枚数」は使用した用紙を一つとして集計したものです。  
2ページ構成のドキュメントを両面印刷した場合、「ページ数」は「2」、「枚数」は「1」と数えられます。

## ●●● フォントリスト

フォントリストについて説明します。

### フォントリストとは

ART EXで使用できるフォントの一覧が印刷されます。また、オプションのART / エミュレーションキットを装着している場合は、ESC/P、HP-GL/2で使用できるフォントも印刷されます。

### 印刷結果について

フォントリストには、標準のART EXと、オプションのエミュレーションモードで使用できるフォントの名称とサンプル文字列が印刷されます。

### 印刷結果例

DocuPrint C2220		印字見本
フォントリスト		
ART EXで使用できる書体		
和文	平成明朝	ドキュメントの訴求力を求める美しい書体と色彩
	平成角ゴシック	ドキュメントの訴求力を求める美しい書体と色彩
欧文	Enhanced Classic	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789
	Enhanced Modern	<b>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789</b>
	CS Times Roman	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789
	CS Times Italic	<i>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789</i>
	CS Times Bold	<b>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789</b>
	CS Times Bold Italic	<b><i>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789</i></b>
	CS Triumvirate Regular	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789
	CS Triumvirate Italic	<i>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789</i>
	CS Triumvirate Bold	<b>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789</b>
	CS Triumvirate Bold Italic	<b><i>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789</i></b>
	CS Courier	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789
	CS Courier Oblique	<i>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789</i>
	CS Courier Bold	<b>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789</b>
	CS Courier Bold Oblique	<b><i>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789</i></b>
	CS Symbol	ABXΔEΦTΨΘKαβγδεφγηηθκ0123456789

## 蓄積文書リスト

蓄積文書リストについて説明します。

### 蓄積文書リストとは

セキュリティープリント機能で、本機に蓄積された文書の一覧が印刷されます。



セキュリティープリント機能については、「4.9 機密文書を印刷する(セキュリティープリント)」(P.95)を参照してください。

### 印刷結果について

蓄積文書リストには、親展ボックスの使用容量と空き容量、蓄積されている文書番号、ユーザーID、文書名、文書サイズ、登録日時、ページ数が印刷されます。

### 印刷結果例

DocuPrint C2220					
蓄積文書リスト					
					日時 : 2000/11/17 14:25
					ページ : 1 (最終)
親展ボックス容量					
使用容量	0.2MB				
空き容量	2040.5MB				
セキュリティープリント					
文書番号	ユーザーID	文書名	文書サイズ	登録日時	ページ数
No. 70	endo	Sample	A4	2000/11/17 14:06	1
No. 71	endo	Manual	A4	2000/11/17 14:07	1
No. 79	endo	yukanami	A4	2000/11/17 14:25	1

## ●●● ART EXフォーム登録リスト

ART EXフォーム登録リストについて説明します。

ART EXフォーム登録リストとは

オーバーレイ印字機能で、フォームとして登録した文書の一覧が印刷されます。

### 参照

オーバーレイ印字機能については、「4.6 登録したフォームに印刷する(オーバーレイ印字)」(P.85)を参照してください。

### 印刷結果について

ART EXフォーム登録リストには、トータル登録フォームサイズ制限容量、登録されているフォームの登録番号、登録フォーム名、バイト数が印刷されます。

### 印刷結果例

DocuPrint C2220		
ART EXフォーム登録リスト		
トータル登録フォームサイズ制限	2048.00MB	日時: 2006/11/17 14:25 ページ: 1 (6/6)
ART EXフォーム一覧		
登録番号	登録フォーム名	バイト数
No. 1	Form-A	154746
No. 2	Form-B	154746
No. 3	Form-C	154746

## ●●● PostScript®フォントリスト

PostScript®フォントリストについて説明します。

### PostScript®フォントリストとは

PostScript®ソフトウェアキットを装着している場合に、PostScript®で使用できるフォントが印刷されます。

### 印刷結果について

PostScript®フォントリストには、装着されているPostScript®フォントROMに含まれている書体と書体サンプルが印刷されます。

### 印刷結果例

DocuPrint C2220		PostScript®フォントリスト
使用できる書体	書体サンプル	日時: 2000/11/09 13:59:58 ページ: 1
和文	平成明朝体™ W3	ドキュメントの訴求力を高める、美しい書体と色彩
	平成角ゴシック体™ W5	ドキュメントの訴求力を高める、美しい書体と色彩
欧文	Albertus®	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Albertus® Italic	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Albertus® Light	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Antique Olive® Roman	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Antique Olive® Italic	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Antique Olive® Bold	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Antique Olive® Compact	<b>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789</b>
	Apple® Chancery™	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Arial™	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Arial™ Italic	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Arial™ Bold	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Arial™ Bold Italic	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	ITC Avant Garde Gothic® Book	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	ITC Avant Garde Gothic® Book Oblique	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	ITC Avant Garde Gothic® Demi	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	ITC Avant Garde Gothic® Demi Oblique	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Bodoni Roman	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Bodoni Italic	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Bodoni Bold	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Bodoni Bold Italic	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Bodoni Poster	<b>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&amp;'()*+,-./:;&lt;=&gt;?@#%&amp;'()*+,-./:;&lt;=&gt;?</b>
	Bodoni Poster Compressed	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	ITC Bookman® Light	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	ITC Bookman® Light Italic	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	ITC Bookman® Demi	<b>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&amp;'()*+,-./:;&lt;=&gt;?@#%&amp;'()*+,-./:;&lt;=&gt;?</b>
	ITC Bookman® Demi Italic	<b>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&amp;'()*+,-./:;&lt;=&gt;?@#%&amp;'()*+,-./:;&lt;=&gt;?</b>
	Carta™	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Chicago™	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Clarendon® Roman	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Clarendon® Bold	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Clarendon® Light	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Cooper Black	<b>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&amp;'()*+,-./:;&lt;=&gt;?@#%&amp;'()*+,-./:;&lt;=&gt;?</b>
	Cooper Black Italic	<b>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&amp;'()*+,-./:;&lt;=&gt;?@#%&amp;'()*+,-./:;&lt;=&gt;?</b>
	Copperplate Gothic 32BC	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Copperplate Gothic 33BC	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Coronet™	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Courier	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?
	Courier Oblique	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ0123456789!@#%&'()*+,-./:;<=>?@#%&'()*+,-./:;<=>?

平成朝体®および平成角ゴシック®は、(株)日本製鉄株式会社使用目的を解除しているものです。  
 Adobe, PostScript, CartaおよびChicagoはAdobe Systems Incorporated (アドビ システムズ 社)の商標です。  
 その他の全てのブランド名、製品名およびフォント名はそれらの所有者の登録商標または商標です。

## ●●● PostScript®論理プリンター登録リスト

PostScript®論理プリンター登録リストについて説明します。

### PostScript®論理プリンター登録リストとは

PostScript®ソフトウェアキットを装着している場合に、PostScript®で作成した論理プリンターの一覧が印刷されます。登録されている1~20までの論理プリンターの設定が確認できます。

### 印刷結果について

PostScript®論理プリンター登録リストに印刷される項目は、以下のとおりです。

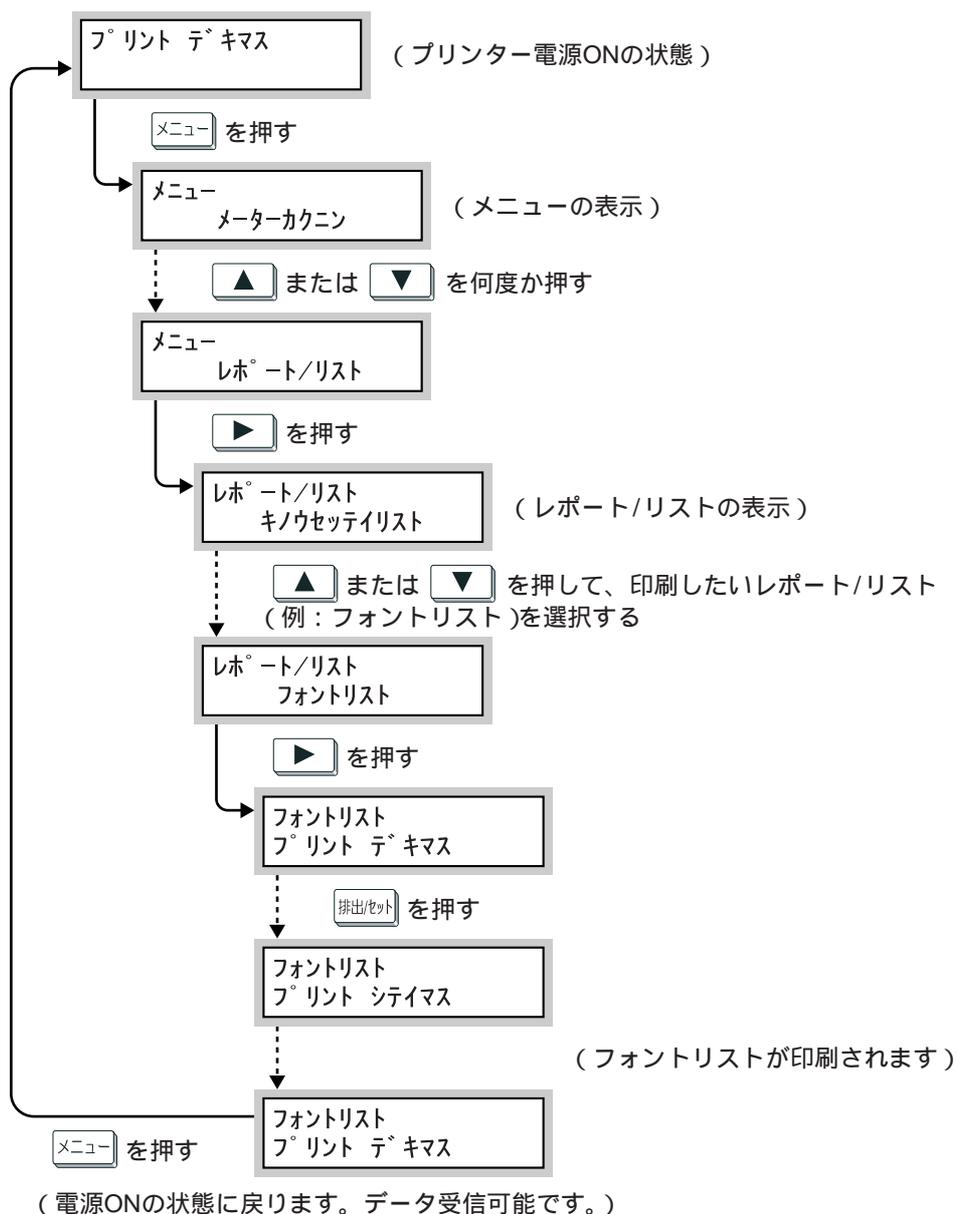
登録番号	論理プリンターの登録番号が印刷されます。
書式設定	用紙サイズ、用紙トレイ、用紙種類、カラーモードの設定が印刷されます。
オプション	両面、排出先の設定が印刷されます。
印字制御	オフセット排出、トレイ(手差し)の給紙確認待ち、スクリーンタイプ、イメージエンハンス、解像度、ソート(1部ごと)、プリント部数の優先順位、プリント部数の設定が印刷されます。

### 印刷結果例

DocuPrint C2220					
PostScript®論理プリンター登録リスト					
	日時 : 2008/11/09 14:00 ページ : 1				
登録番号	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5
書式設定					
用紙サイズ	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
用紙トレイ	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
用紙種類	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
カラーモード	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
オプション					
両面	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
排出先	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
印字制御					
オフセット排出	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
トレイ(手差し)の給紙確認待ち	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
ソート(1部ごと)	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
スクリーンタイプ	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
イメージエンハンス	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
解像度	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
プリント部数の優先指定	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
プリント部数	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし

## 6.3.2 レポート/リストを印刷する

レポート/リストは、操作パネルを操作して印刷します。ここでは、フォントリストを印刷する場合を例に説明します。他のレポート/リストも同様に印刷を指示してください。



# 6.4

## 総印刷枚数を確認する

印刷の総枚数の確認方法について説明します。

総印刷枚数のカウントの仕方には2種類あり、確認方法も異なります。1つは、カラー印刷または白黒印刷など、印刷のカラーモードで区分されているメーター別に印刷総枚数を確認する方法と、もう1つは、クライアント別に本機で印刷した総ページ数を確認する方法があります。

### 6.4.1 メーターで総印刷枚数を確認する

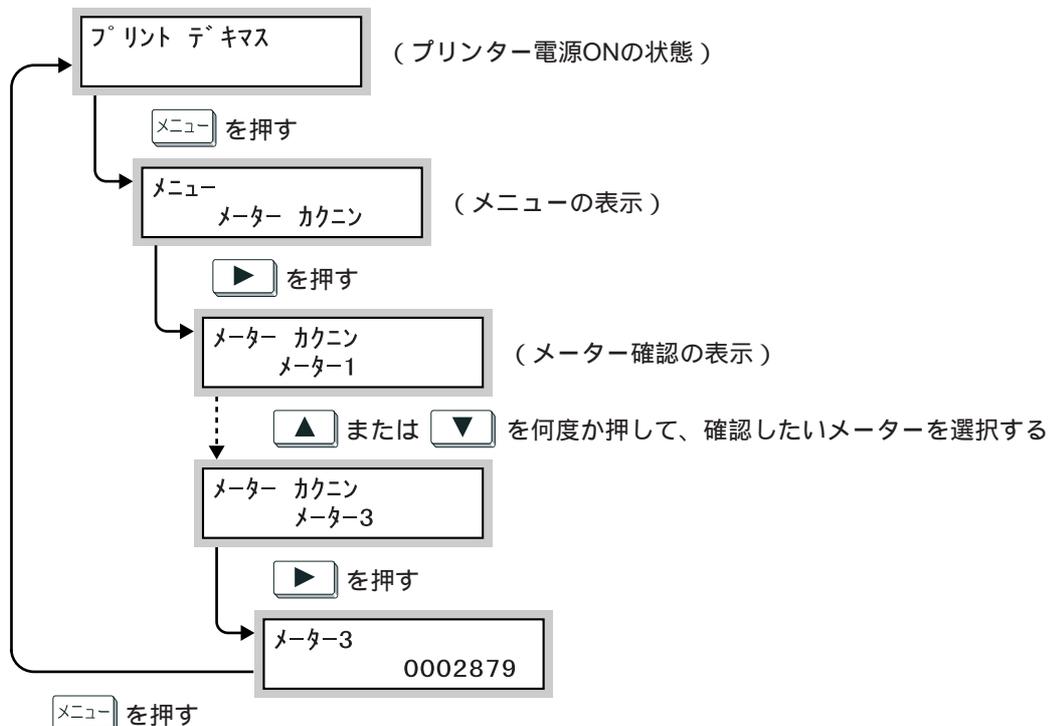
操作パネルのディスプレイの表示で、メーター別の総印刷枚数を確認できます。メーターは、カラーモードなどによって区分されています。

メーター1	白黒印刷
メーター2	通常は使用しません。
メーター3	カラー印刷

#### 補足

アプリケーション側でICCプロファイルなどを使って色変換した印刷データを、[自動(カラー/白黒)]で印刷した場合、モニター上で白黒に見える原稿でもカラーで印刷されます。また、その場合、メーターはメーター3(カラー印刷)がカウントされます。

メーターの確認方法は、次のとおりです。



(電源ONの状態に戻ります。データ受信可能です。)

## 6.4.2 プリンター出力集計レポートで総印刷枚数を確認する

クライアント別(ジョブオーナー別)に、本機で印刷した総ページ数、使用した用紙の総枚数が、「プリンター出力集計レポート」で確認できます。印刷枚数は、カラーと白黒別にカウントされています。プリンター出力集計レポートは、データを初期化した時点からのカウントとなります。

プリンター出力集計レポートは、プリンターの操作パネルを操作して印刷します。

### ●●● プリンター出力集計レポートの印刷結果について

プリンター出力集計レポートには、次の項目が印刷されます。

初期化日時	プリンター出力集計のデータを初期化した日時です。
レポート作成日時	プリンター出力集計レポートを印刷した日時です。

ジョブオーナーごとに、次の項目が印刷されます。

ジョブオーナー名	最大200ユーザーまでのオーナー名が印刷されます。管理対象となるユーザー名はプリンタードライバーの「ジョブオーナーの指定」で設定します。ジョブオーナーの指定をしない場合、または201人め以降のユーザーの印刷ジョブは、最後から2つめの「UnknownUser」欄に集計されます。レポート/リストの出力は、最後の「Report/List」欄に集計されます。
カラーA3ページ数	A3以上のサイズ of 用紙に、カラーで印刷したページ数です。
カラーA4ページ数	A4サイズの用紙に、カラーで印刷したページ数です。
カラーB4ページ数	B4サイズの用紙に、カラーで印刷したページ数です。
カラーB5ページ数	B5サイズの用紙に、カラーで印刷したページ数です。
カラーその他ページ数	B5より小さなサイズの用紙に、カラーで印刷したページ数です。
カラー総ページ数	カラーで印刷した総ページ数です。
白黒総ページ数	白黒で印刷した総ページ数です。
総ページ数	実際に印刷した総ページ数です。1印刷ジョブが終了するたびにカウントされます。
カラー枚数	カラーで印刷に使用した用紙の枚数です。
白黒枚数	白黒で印刷に使用した用紙の枚数です。
総枚数	印刷に使用した用紙の総枚数です。1印刷ジョブが終了するたびにカウントされます。

#### 補足

プリンター出力集計レポートのデータを初期化できます。詳しくは 8.2 共通メニューの設定を変更する (P.228) を参照してください。

## プリンター出力集計レポートの例

補足

印刷結果例は、DocuPrint C2220を例に記載しています。

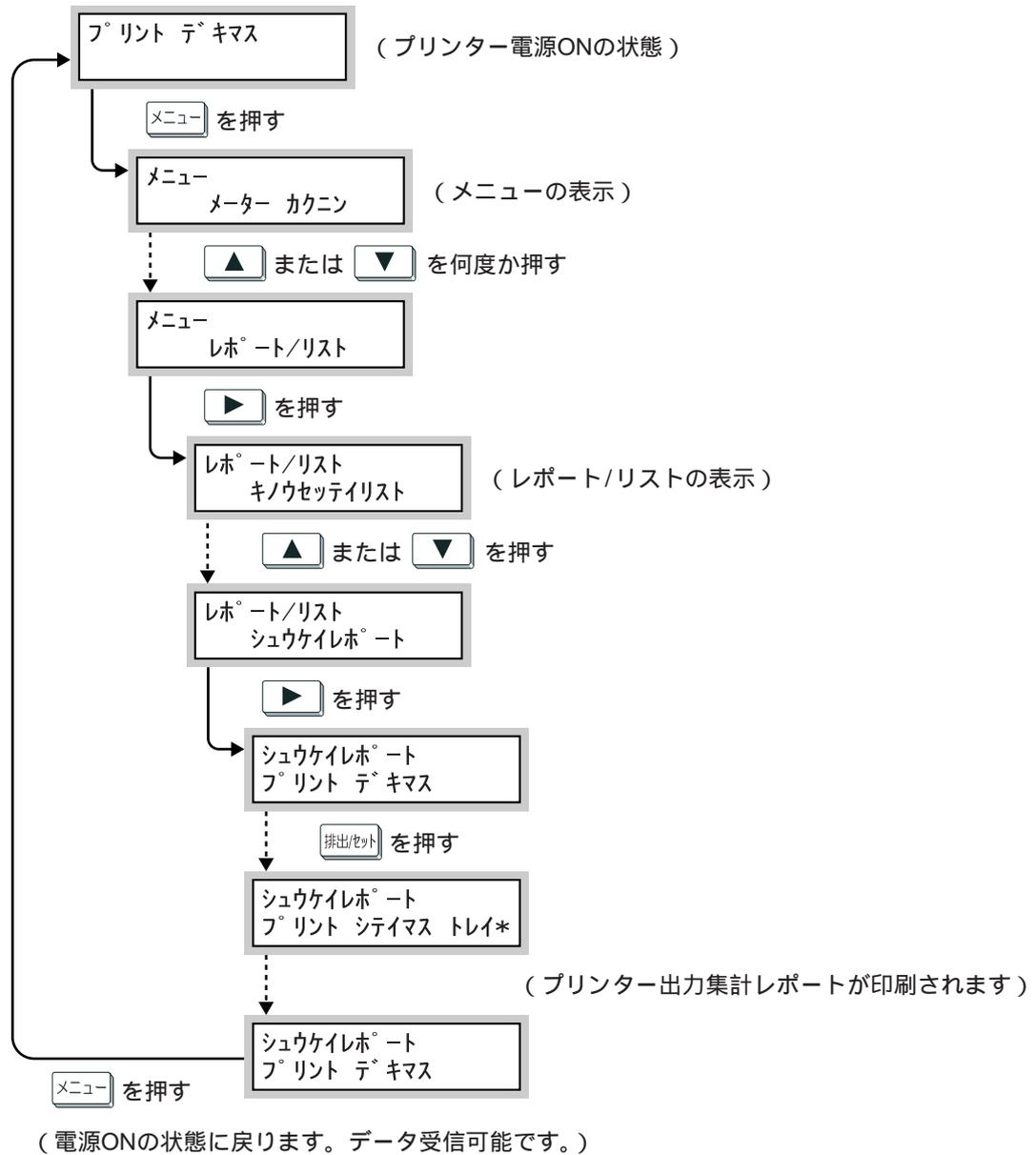
**DocuPrint C2220**  
プリンター出力集計レポート

初期化日時 : 2000/11/01 10:50      レポート印刷日時 : 2000/11/17 13:58  
ページ : 1 (最終)

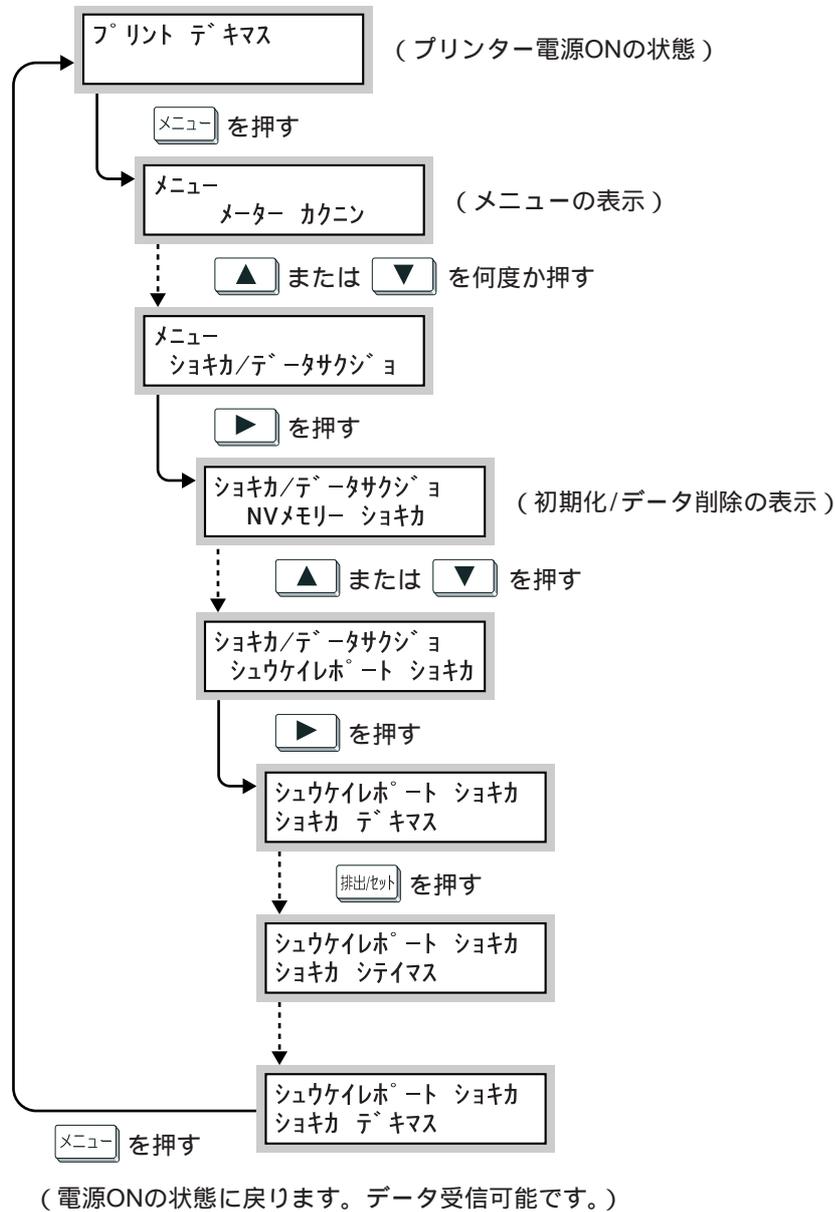
ジョブオーナー名	ページ数					白版		枚数		総枚数	
	サイズ					カラー	白版	カラー	白版		
	A3	A4	B4	B5	その他	総ページ数	総ページ数	総枚数	総枚数		
Endo-AkiraYREFAD1	0	6	0	0	0	6	56	63	6	56	62
endo-akiraYNDNDGG	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	1
tsui-kazumichiYAGE	0	3	0	0	0	3	0	3	3	0	3
matsumoto-masaYYSAL	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	1
yoshihata-hiromiYYSJ1	0	4	0	0	0	4	0	4	4	0	4
涼藤 彰	0	2	0	0	0	2	5	7	2	5	7
今井 志歩	0	11	0	0	0	11	0	11	11	0	11
富士 寿雄	0	6	0	0	0	6	0	6	6	0	6
Dhansoullier	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Report/List	0	0	0	0	0	0	43	43	0	41	41
総合計	0	34	0	0	0	34	104	138	34	102	136

※ 「ページ数」は印刷された用紙の片数一つとして、「枚数」は使用した用紙を一つとして集計したものです。  
2ページ構成のドキュメントを両面印刷した場合、「ページ数」は「2」、「枚数」は「1」と数えられます。

●●● プリンター出力集計レポートの印刷の仕方



### ●●● プリンター出力集計レポートの初期化



# 6.5 階調を補正する

## 6.5.1 階調補正とは

印刷画質の色階調がずれた場合に、簡易的に階調を補正することができます。補正することによって、本機の印刷画質を一定の品質に保つことができます。補正は、「階調補正チャート」を印刷して、本機に付属の「階調補正用色見本」と濃度を比較して濃度設定値を求め、プリンターに設定値を入力して行います。C(シアン)、M(マゼンタ)、Y(イエロー)、K(ブラック)各色の低濃度(L)/中濃度(M)/高濃度(H)を調整することができます。階調補正をしたあと、濃度設定値を初期値(工場出荷時の値)に戻すときは、すべての値を「0」に設定してください。「0」すると印刷時に階調補正は働きません。

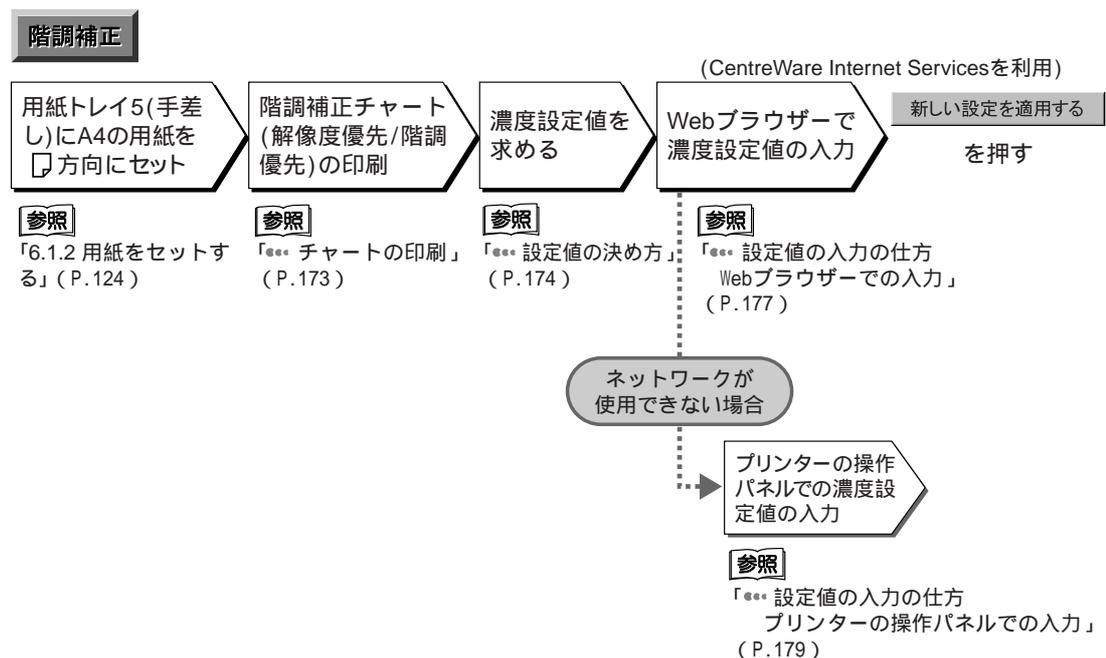
### 補足

- 階調補正をしても色階調がたびたびずれるような場合は、弊社のテレフォンセンターまたは販売店にお問い合わせください。
- 濃度設定値を工場出荷時の値(すべて「0」)にしても、設置時の画質に戻るということではありません。お使いの期間が長くなると、プリンターの経時変化、環境変化、印刷枚数などの影響によって、設置時の画質とは異なります。

## 6.5.2 階調補正を実行する

### ●●● 階調補正実行の流れ

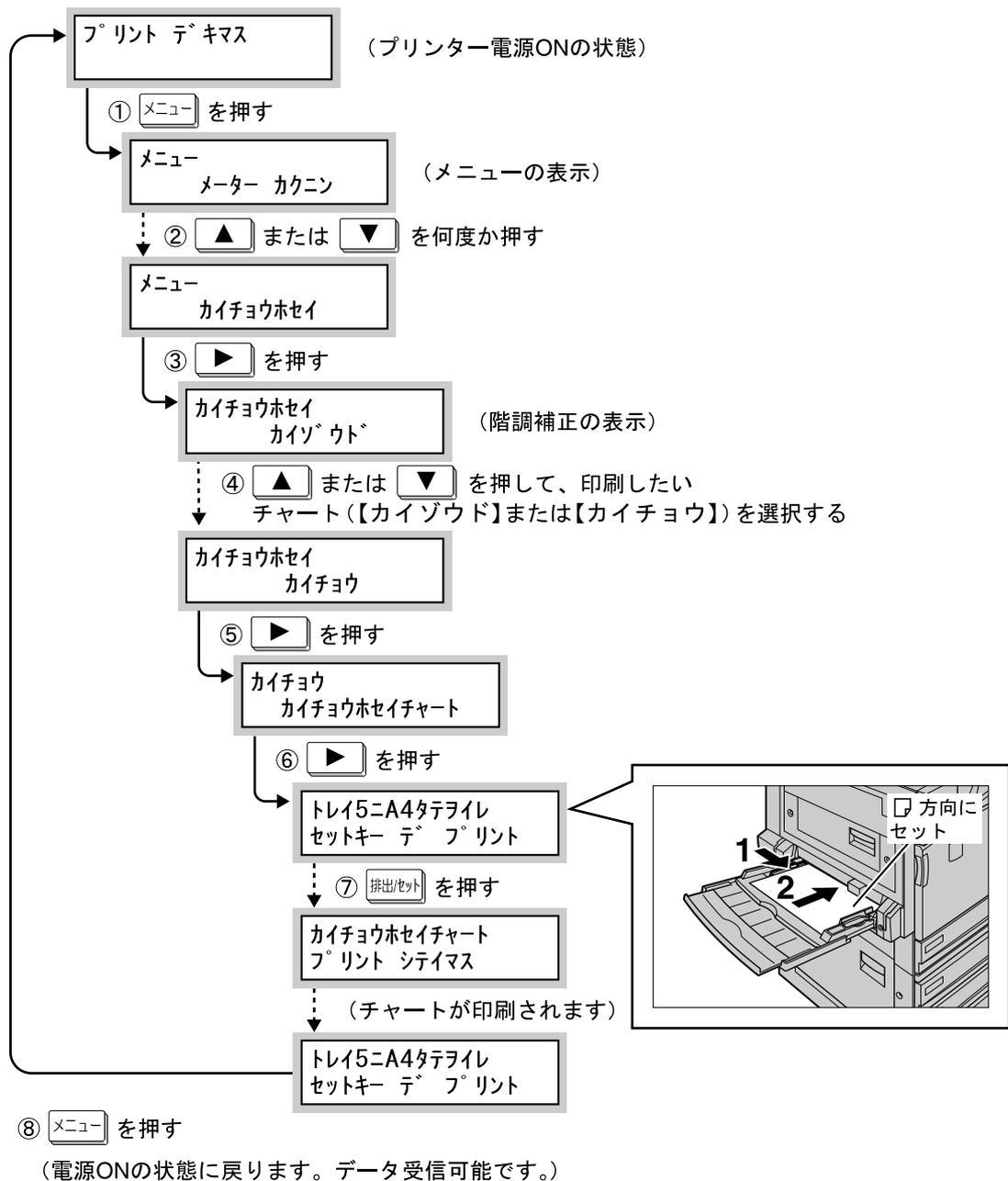
階調補正操作の流れは、次のとおりです。



## ●●● チャートの印刷

階調補正チャートには、解像度優先と階調優先の2種類があります。解像度優先はグラフィックに対する補正、階調優先はテキストや写真イメージに対する補正のためのチャートです。

チャートは、用紙トレイ5(手差し)を使用してA4□の用紙に印刷します。階調補正チャートの印刷方法は、次のとおりです。ここでは、階調優先を例に説明します。



### 補足

解像度優先の階調補正チャートを印刷する場合は、フロー図の [カイゾウド] を選択してください。

### ●●● 設定値の決め方

濃度設定値は、印刷した「階調補正チャート」と本機に付属の「階調補正用色見本」の濃度を比較して求めます。

階調補正チャートの補正パッチ7個とそれぞれの間から、色見本の濃度に近いものを探します。設定範囲は、-6～+6の13段階です。

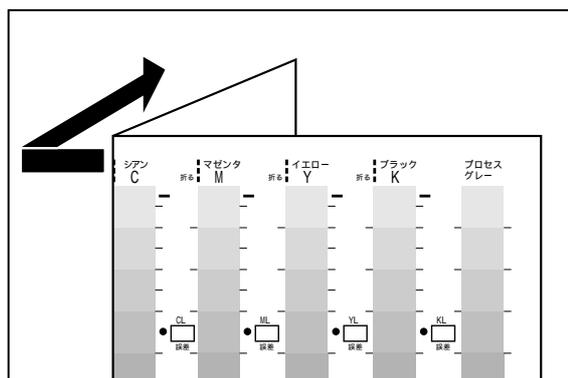
階調補正用色見本に記載されている手順もあわせてごらんください。

#### 補足

工場出荷時の濃度設定値はすべて「0」です。

### 操作手順

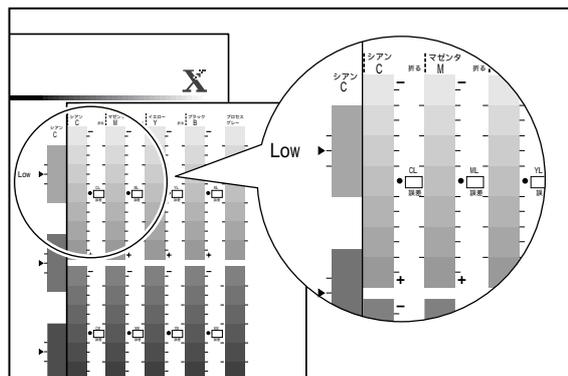
- ① 印刷した階調補正チャートを、補正する色の上下のガイド(点線)に沿って山折りにします。



- ② チャートの補正する濃度を、色見本の同じ濃度の場所に合わせます。

#### 補足

低濃度(L)の補正をする場合は、LowとLowを合わせます。



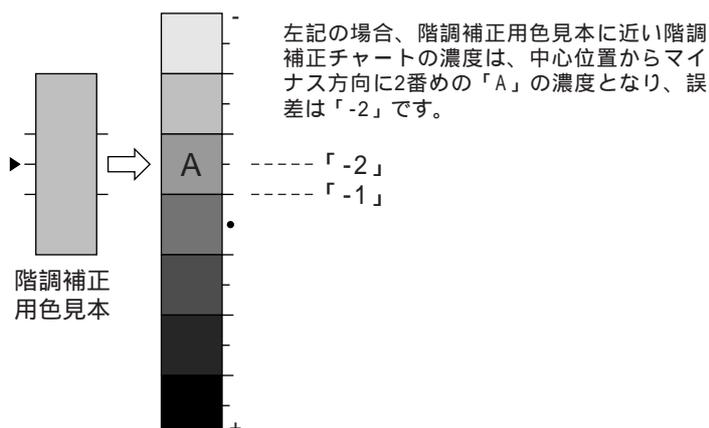
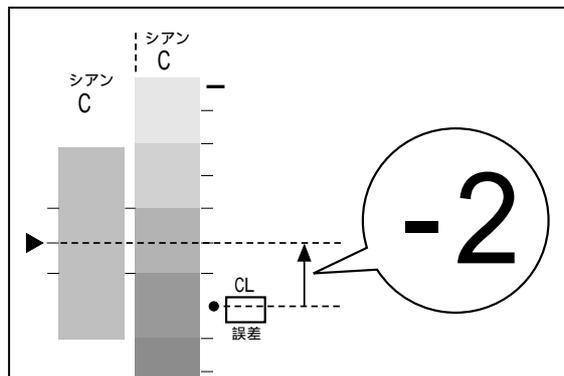
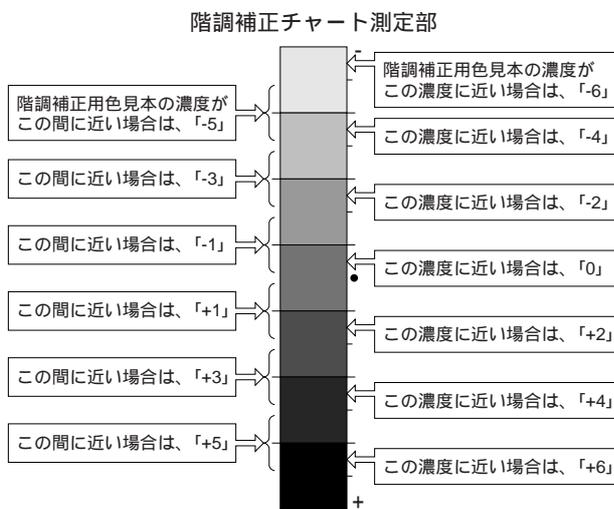
- ③ 「・」印を起点にチャートを上下にずらして、色見本との誤差を目盛りから読み取ります。

**注記**

マイナス(-)とプラス(+)の方向に注意して読み取ってください。

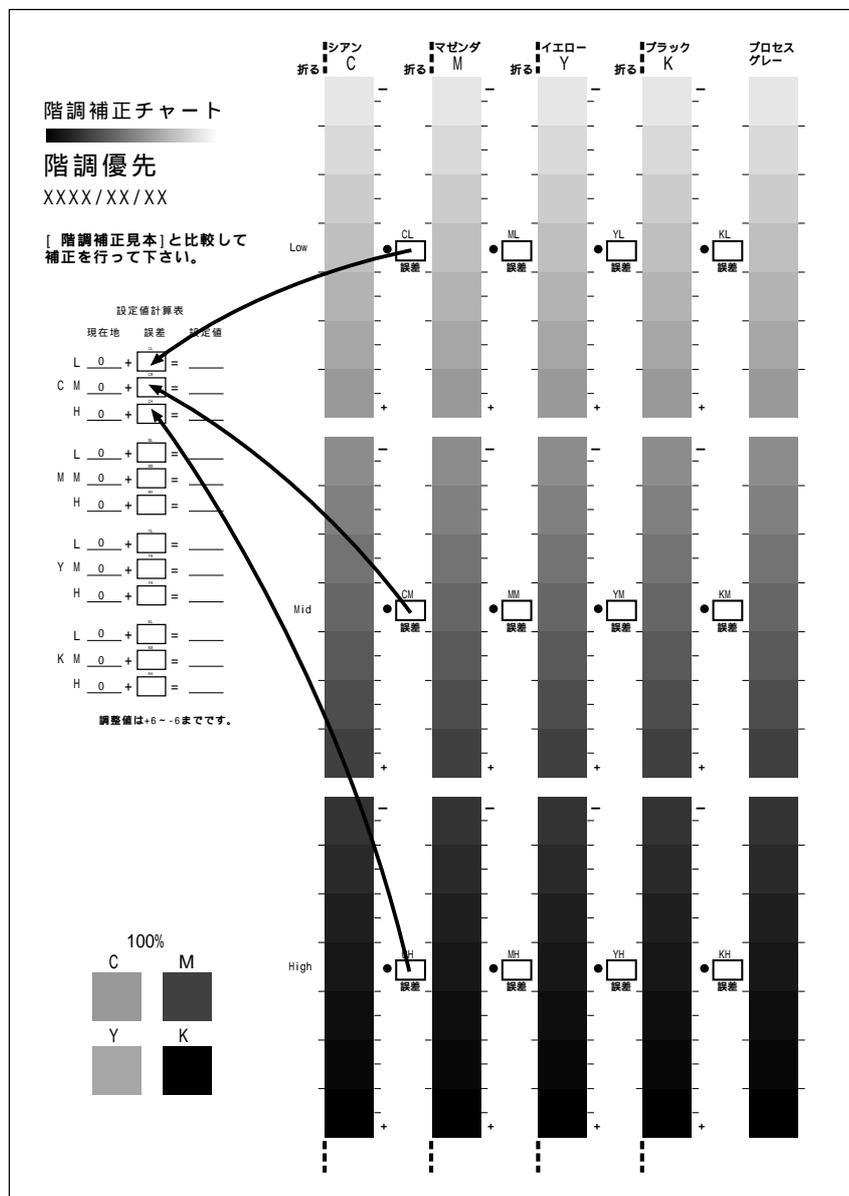
**補足**

誤差が設定範囲(-6~+6)を超える場合、ここでは最大値を誤差として補正を行い、再度補正を行ってください。



- ④ 該当する「誤差」ボックスに、誤差を記入します。
- ⑤ 同じ色の、ほかの2つの濃度も、同様に誤差を読み取ります。
- ⑥ 同様にCMYKの残りの色に対して手順 ①～⑤を繰り返して、誤差を読み取ります。
- ⑦ すべての色の濃度誤差を記入したら、チャートの左側にある「設定値計算表」の「誤差」の該当する箇所書き写します。

以下は、シアンの場合です。



- ⑧ 計算表の式に従って設定値を求め、「設定値」に記入します。  
「現在値」には、前回の補正時に入力した値が表示されます。

## ●●● 設定値の入力の仕方

「階調補正チャート」の設定値計算表の「設定値」に記入した濃度設定値を、本機に設定します。

TCP/IP環境が使用できる場合は、「CentreWare Internet Services」を使用して、Webブラウザ上で入力します。TCP/IP環境が使用できない場合は、プリンターの操作パネルで入力します。

### 参照

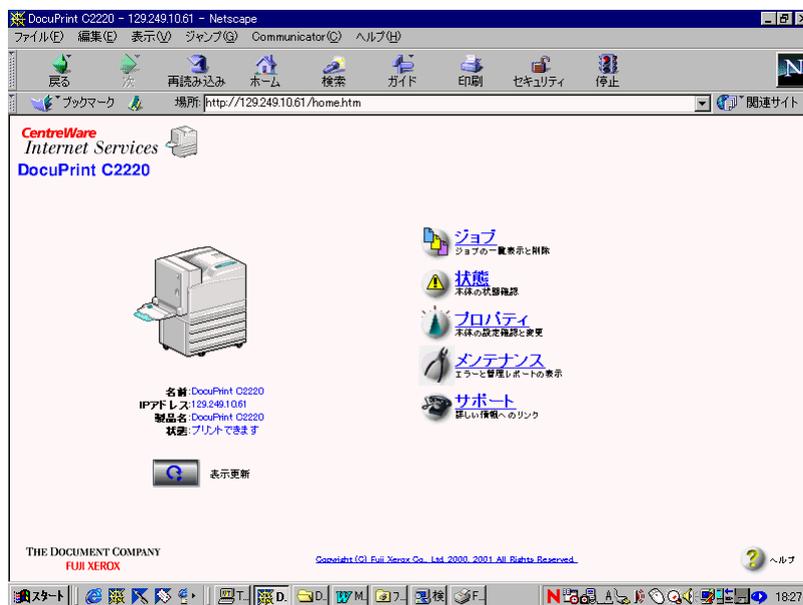
「CentreWare Internet Services」については、「5.1 クライアントからプリンターを設定する(CentreWare Internet Services) (P.110)」を参照してください。

### Webブラウザでの入力

## 操作手順

- ① クライアント上で、ブラウザを起動します。
- ② ブラウザのアドレス入力欄に、プリンターのIPアドレス、またはインターネットアドレスを入力し、Enter キーを押します。

CentreWare Internet Servicesの画面が表示されます。

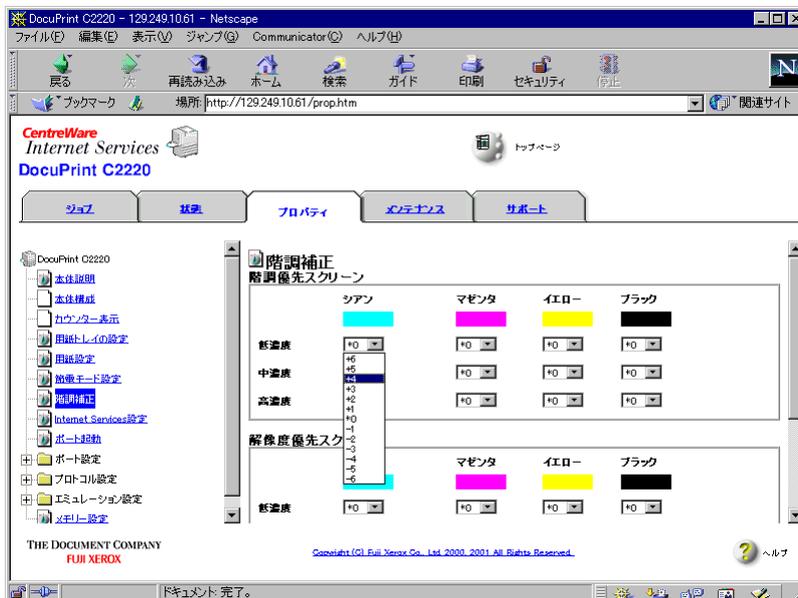


- ③ [プロパティ] をクリックします。  
[プロパティ] タブが表示されます。

- ④ 左側エリアの[階調補正]をクリックします。  
右側エリアに、以下の画面が表示されます。



- ⑤ 該当する色の濃度のメニューから値を選択します。

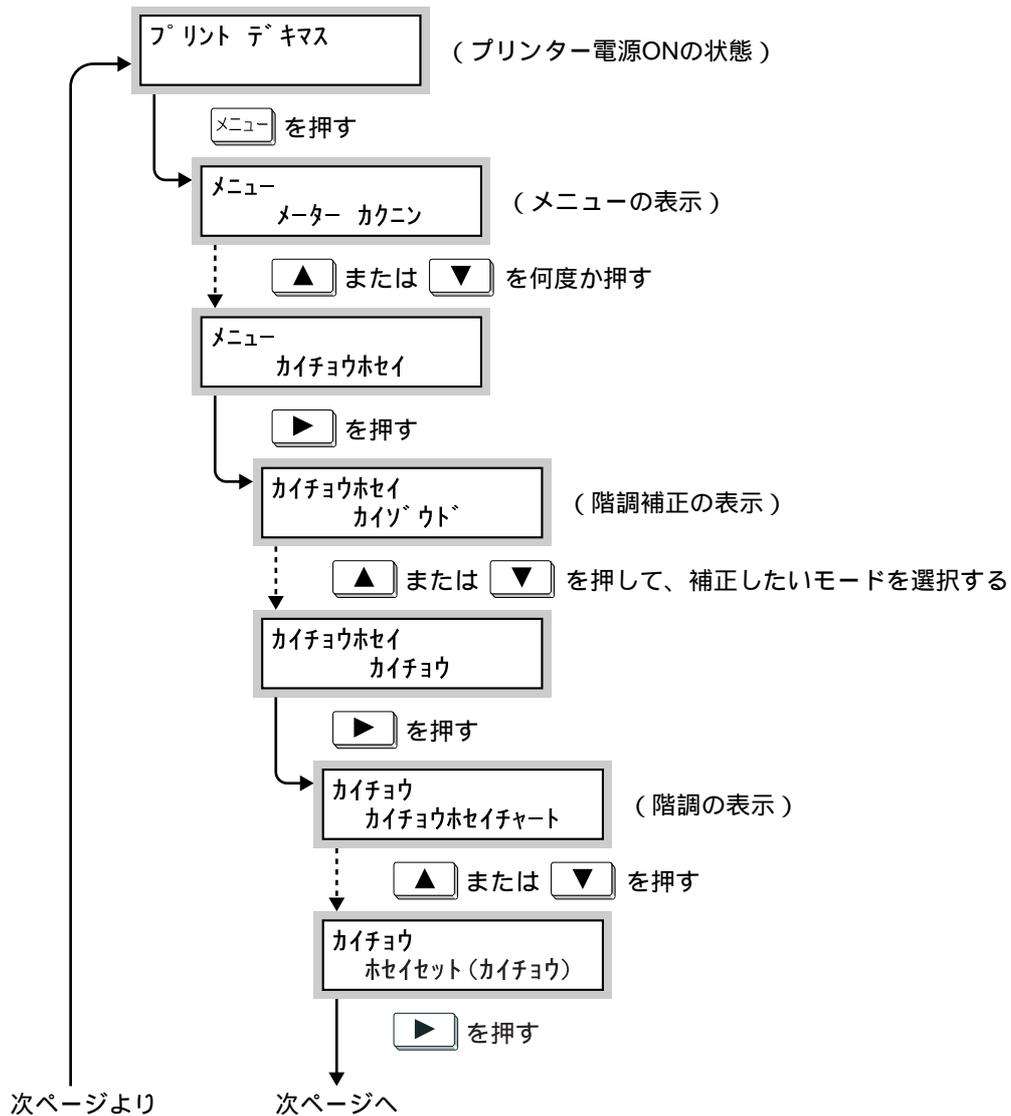


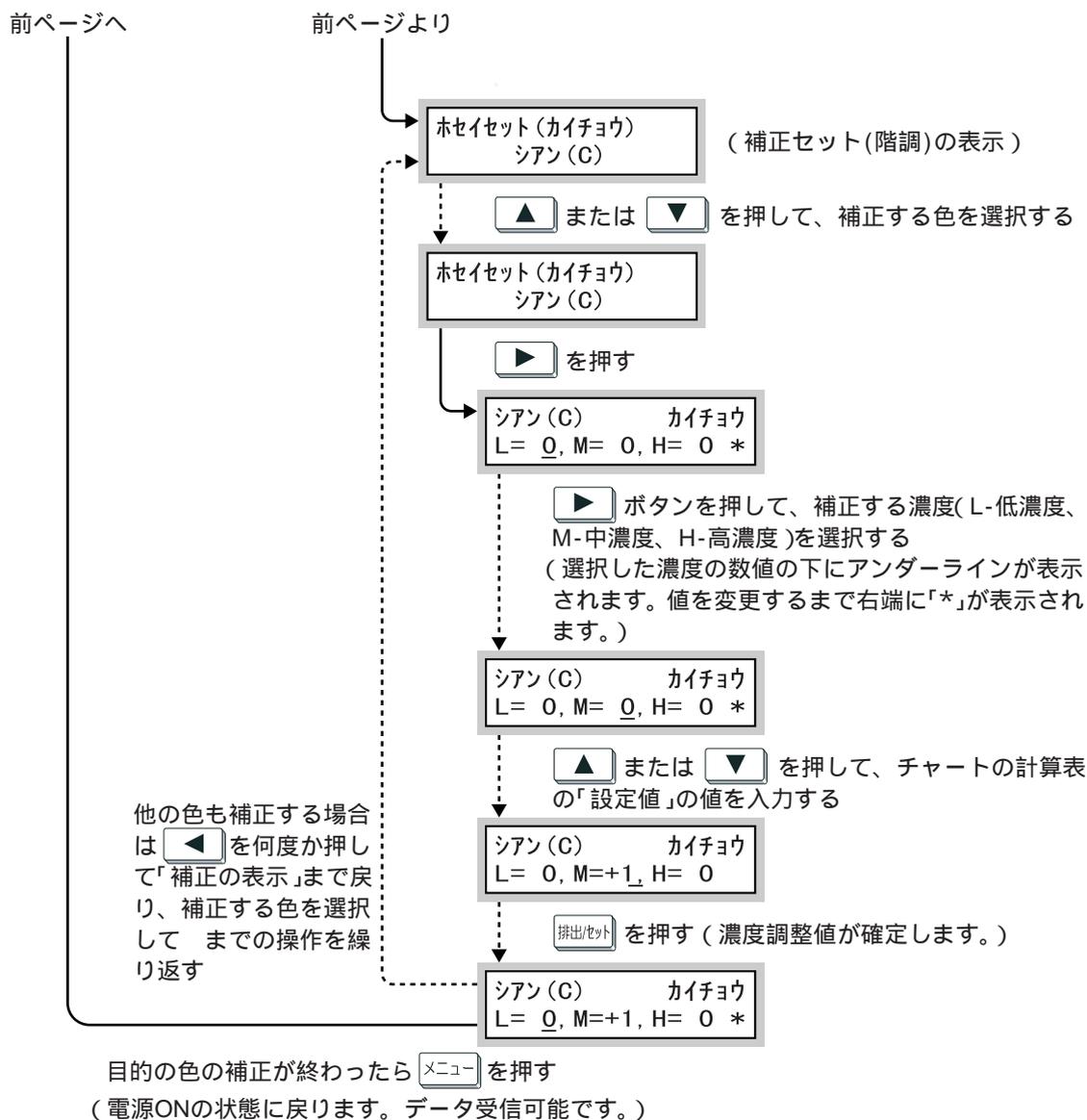
- ⑥ 同じ色のほかの2つの濃度も同様に、メニューから値を選択します。
- ⑦ CMYKの残りの色に対しても同様に、メニューから値を選択します。
- ⑧ すべての色の濃度設定値が入力できたら、[新しい設定を適用]をクリックします。

### プリンターの操作パネルでの入力

濃度設定値の入力方法は、次のとおりです。

ここでは、階調優先のシアンの中濃度(M)を例に説明します。





補正の結果を確認するには、「●●●チャートの印刷」(P.173)を参照して、該当するチャートを印刷します。

チャートでCMYKそれぞれの低/中/高濃度の「・」印の濃度が、該当する色見本の濃度に近いことを確認します。結果に満足できないときは、再度補正を行います。

また、「プロセスグレー」は、CMYを掛け合わせて作られているグレーです。補正が正常に行われると、このグレーがブラックと同様に色味がないグレーになります。プロセスグレーの中に、CMYのどれかの色が強く感じられる場合は、その色を再度補正します。

# 6.6 プリンターを清掃する

## … プリンター外部の清掃

### 注記

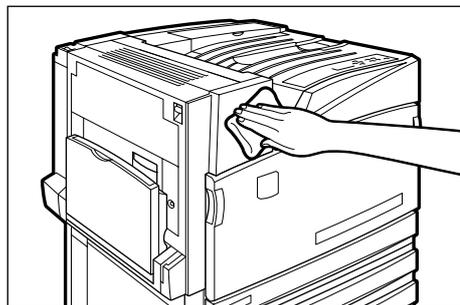
- 機械を清掃する場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械を清掃すると、感電の原因となるおそれがあります。
- ベンジン、シンナーなどの揮発性のものを使用したり、殺虫剤をかけたりすると、カバー類の変色、変形、ひび割れの原因となります。

- ① 本体の外側を、水でぬらして固く絞った柔らかい布でふきます。

汚れが取れにくい場合は、柔らかい布に薄めの中性洗剤を少量含ませ、軽くふいてください。

### 注記

水または中性洗剤以外の洗浄液は、絶対に使用しないでください。



- ② 柔らかい布で、水分をふき取ります。

## … レーザースキャナー部(ROS:Raster Output Scanner)の清掃

印刷に白筋がでる場合は、レーザースキャナー部を清掃してください。

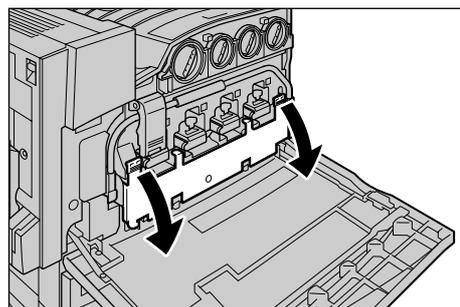
レーザースキャナー部の清掃は、通常、トナー回収ボトルの交換時に行います。ただし、印刷に白筋がでるなど、画質に影響がある場合は、次の手順で、レーザースキャナー部を清掃してください。

### 注記

- 清掃棒は、フロントドアの裏側にセットされています。
- レーザースキャナー部を清掃する場合は、トナー回収ボトルをいったん取り外します。そのとき、トナー回収ボトルを傾けるとトナーがこぼれますので、あらかじめ床に紙などを敷いて、その上に置くようにしてください。

- ① 機械が停止していることを確認し、フロントカバーを開けます。

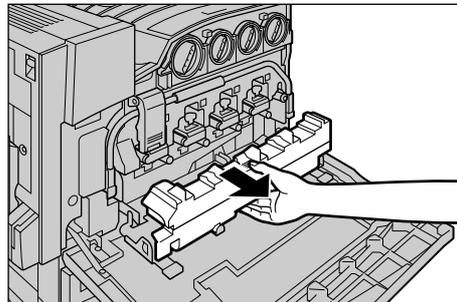
- ② 本体正面(B)の黒いカバーを、オレンジ色の左右のつまみを持って、下に開けます。



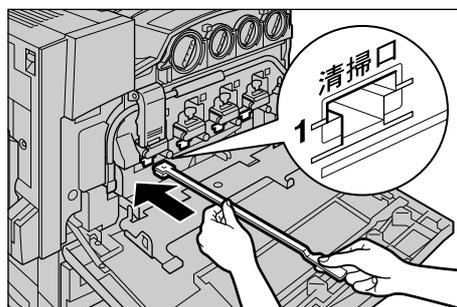
- ③ トナー回収ボトルの中央部分を持ち、止まる位置まで手前に引き出します。

**補足**

トナー回収ボトルは、傾けてトナーをこぼさないように、いったん別の場所に待避させてください。そのとき、あらかじめ床に紙などを敷いて、その上に、置くようにしてください。



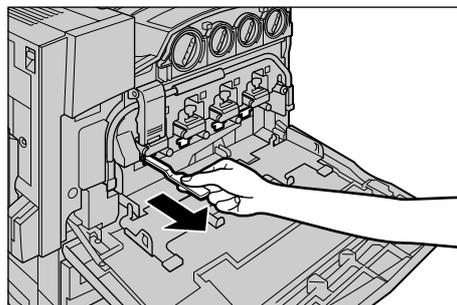
- ④ フロントドアの内側から清掃棒を取り出します。  
Dの1～4の清掃口(四角い穴)に、清掃棒のパッド部を下に向けて、ゆっくりと差し込みます。



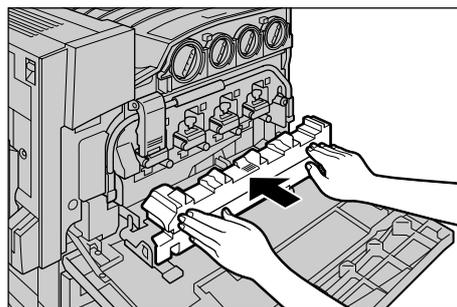
- ⑤ 清掃棒が奥に突き当たったら、手前にゆっくり引き戻します。  
4か所を、すべて1度ずつ清掃してください。

**補足**

パッドに付く汚れは、ほとんど見えません。



- ⑥ いったん取り出した、トナー回収ボトルの中央部を持ち、中央の位置を合わせ、奥に押し込みます。



- ⑦ 左右のオレンジ色のつまみを持って、黒いボトルのカバーを閉じて、続けて、フロントカバーを閉じます。  
【プリントデキマス】とメッセージが表示されます。